

Ⅶ 調査結果総括

1 調査結果を踏まえた課題

(1) 子どもの年齢によって異なる支援ニーズ

今回の調査で浮かび上がった課題の第1点は、子どもの年齢によって異なる支援ニーズである。

就学前児童・就学児童保護者へのアンケート結果によると、子どもを取り巻く環境で気になることに関する調査結果（124 ページ～）では、「暗い道路、人通りの少ない道路や見通しのきかないところが多いこと」、「不審者が出るなどの事件があり、子どもが犯罪の被害にあわないか心配なこと」と回答した割合は年齢が高いほど高く、特に後者は顕著な違いが認められた。一方、「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと」、「小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと」、「授乳する場所や必要な設備がないこと」は対象となる子どもの年齢層（0～2歳）で30%近い回答割合を占めており、他年齢層よりも高いだけでなく、該当年齢における回答割合でも上位に位置する。

また、充実を期待する子育て支援（202 ページ～）に関しては、2番目に多い「親子が安心して遊べる身近な場を増やしてほしい」は8歳以下の層で4割程度と高い割合を占めている。

「幼稚園や保育園や認定こども園などにかかる費用負担を軽減してほしい」、「幼稚園や保育園や認定こども園などの施設・事業を充実させてほしい」と回答した割合は年齢が低いほど高いのに対し、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」と回答した割合は年齢が高いほど高くなっている。

他にも、子育ての悩み（94 ページ～）に関して、「子どもの食事や栄養に関すること」は0歳でトップ、1～2歳で2位となっており、乳幼児期の食事や栄養に関して悩みを抱えている保護者の多さが窺えたほか、放課後児童クラブの利用者からは、保育料の軽減や利用時間の延長等の要望が示されていた（218 ページ）。さらに、12～17歳を対象とした調査によると、3割超が進学・進路や学校・勉強のこと等について悩みや不安を有している（250 ページ）ほか、小学生の約4割が何らかの形で孤独感を感じているとの結果になった（256 ページ）。

以上のように、子どもの年齢によって保護者が求めるニーズは異なるほか、当事者である子どもに関しても、進学や学校等に関する悩みを抱えていることから、こうした点を踏まえた対応が必要となる。

(2) 子育てに関する経済的な負担の重さ

今回の調査結果では、ひとり親世帯や困窮層を中心に、子育てに関する経済的な負担の重さが大きな課題であることが明らかになった。

就学前児童・就学児童保護者へのアンケート結果によると、子育ての悩み（94 ページ～）に関して、4割が「子育てに必要な経済的負担が大きいこと」と回答していた。また、充実を期待する子育て支援の内容（202 ページ～）として、7割超が「教育費など、子育てにかかる経済的負担を軽減してほしい」を挙げていたほか、「幼稚園や保育園や認定こども園などにかかる費用負担を軽減してほしい」が3割超に達していた。

他にも、困窮層では経済的な理由で教育・保育事業を利用していない家庭が多かった（33 ページ）ほか、ひとり親世帯や困窮層では他の層よりも、経済的な理由によって子どもの体験不足や物質的な欠如が生じている家庭の割合が高いとの結果になった（159 ページ～）。

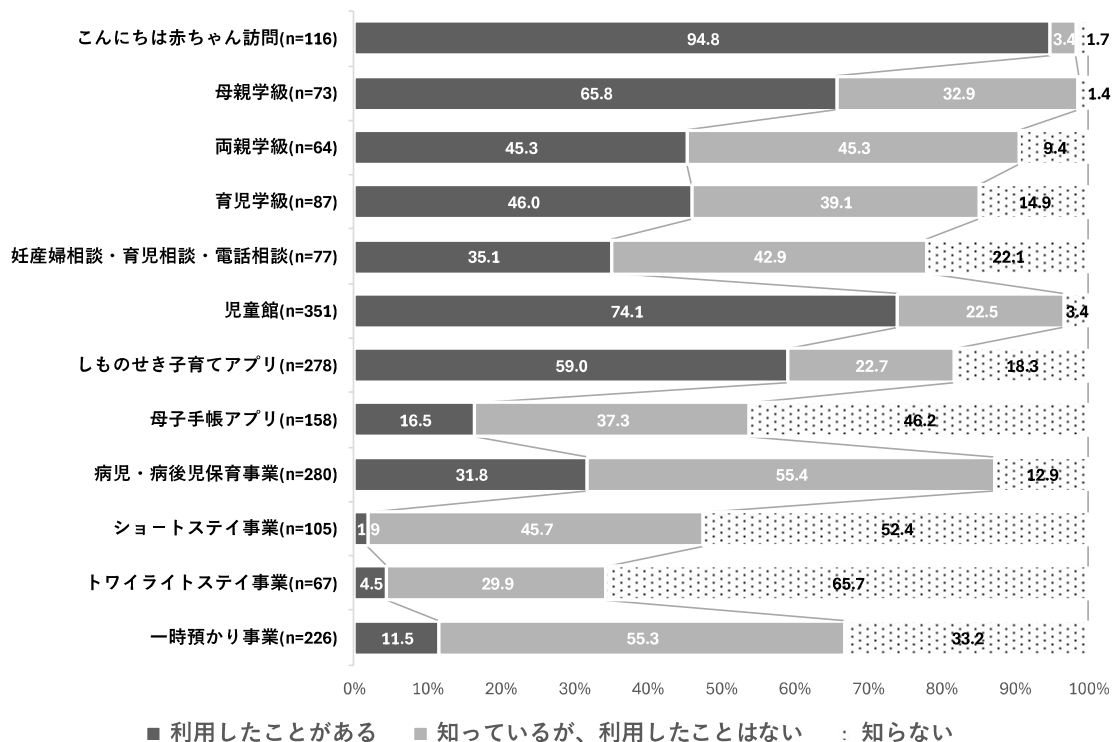
こうした点を踏まえると、今後の子育て支援策としては、生活が困難な状況にある家庭を中心に、経済的な負担の軽減につながる取組が重要である。

(3) 各種サービスや情報の提供とニーズのミスマッチ

調査を通じて浮かび上がった課題の3点目は、様々なサービスや情報の提供と実際のニーズとのミスマッチである。

就学前児童・就学児童の保護者に係るアンケート結果によると、子育て支援サービスの認知度、利用経験、利用希望（71 ページ～）に関して、「知らない」の全体平均が前回調査よりも増加した（25.3%⇒29.2%）。また、各サービスの利用希望者における利用経験・認知度に基づいて「利用したいが知らないサービス」を抽出したところ、「トワイライトステイ事業」、「ショートステイ事業」、「母子手帳アプリ」、「一時預かり事業」が該当するとの結果になった（75 ページ：下図参照）。

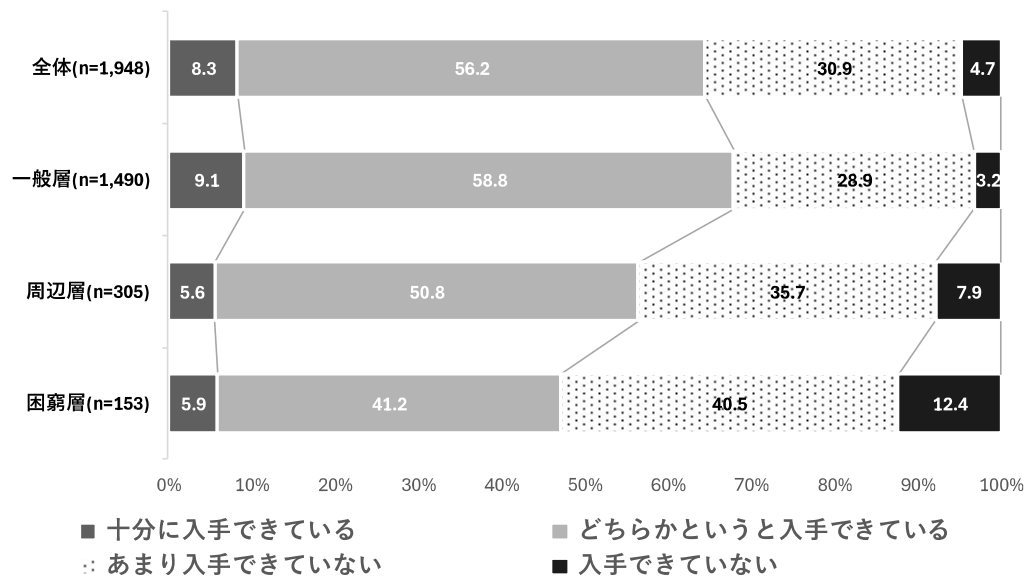
利用希望のある子育て支援サービスの利用経験・認知度 【再掲】



一方、子育て支援に関する情報の入手状況については、全体の3分の1程度が『入手できていない』と回答していた（82 ページ～：次ページ図参照）。中でも困窮層は、一般層・周辺層よりも子育て支援に関する情報の希求度が高いと想定されるものの、『入手できていない』と回答した割合が5割超に達しており、その要因として仕事が忙しい⇒情報が入手できない⇒子育てとの両立ができないという現状が浮かび上がった。さらに、子育てへの不安や負担の程度が大きい層における情報入手の遅れも示されていたほか、具体的に不足している情報を尋ねた質問（85 ページ～）では、子育てがしやすいまちだと思わない層に近づくほど、各項目の回答割合が高くなっていた。

以上を踏まえると、サービスや情報の提供に際しては、必要な対象者に届いているのかという点も踏まえながら対応していく必要がある。

子育て支援に関する情報の入手状況（生活困難度別）【再掲】



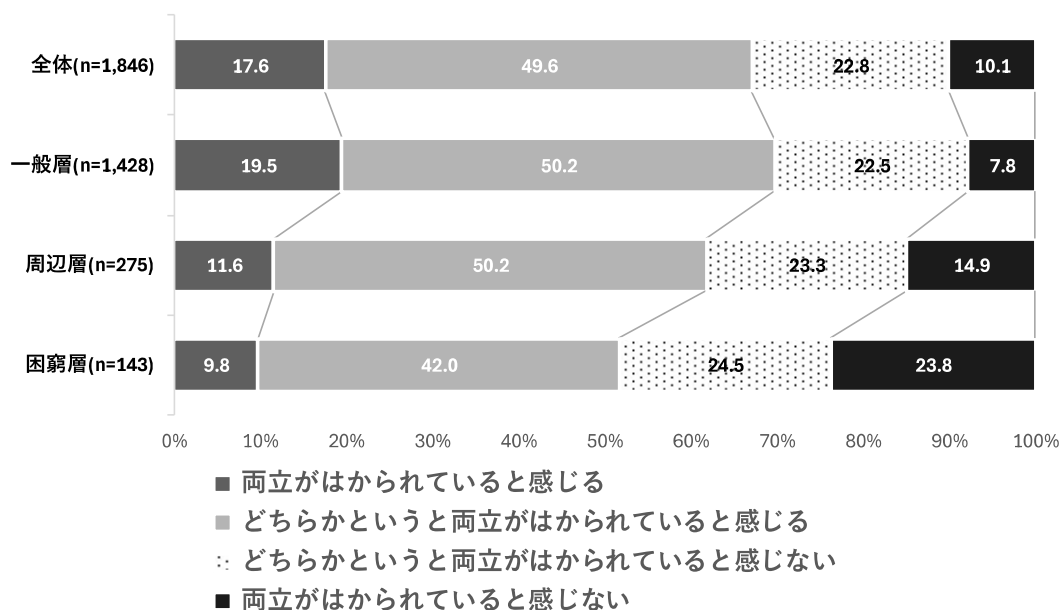
(4) 仕事と子育ての両立がはかられていない家庭への対応

本調査では、仕事と子育ての両立が図られていない家庭が一定数存在することも明らかになったことから、こうした家庭への対応も課題である。

就学前児童・就学児童の保護者向けアンケートの結果によると、育児休業を取得した経験がある母親は4割程度で、取得経験がある父親は1割に満たない（131 ページ～）。また、父親の8割超が家事や育児に参加しているものの、年齢が上がるにつれて『参加している』との回答割合が低く、参加していない理由として「仕事が忙しいから」がほぼ7割に達していた（136 ページ～）。こうした中で、3割程度が仕事と子育ての両立がはかられていないと感じており（138 ページ～：下図参照）、その理由としては、「仕事の負担が大きい」、「育児や家事の負担が大きい」、「子育て等を支援する職場の制度が整備されていない」が上位であった。

これらの結果を踏まえると、働き方改革の推進など社会情勢の変化も踏まえ、仕事と子育てを両立できる環境づくりが重要である。

仕事と子育ての両立（生活困難度別）【再掲】

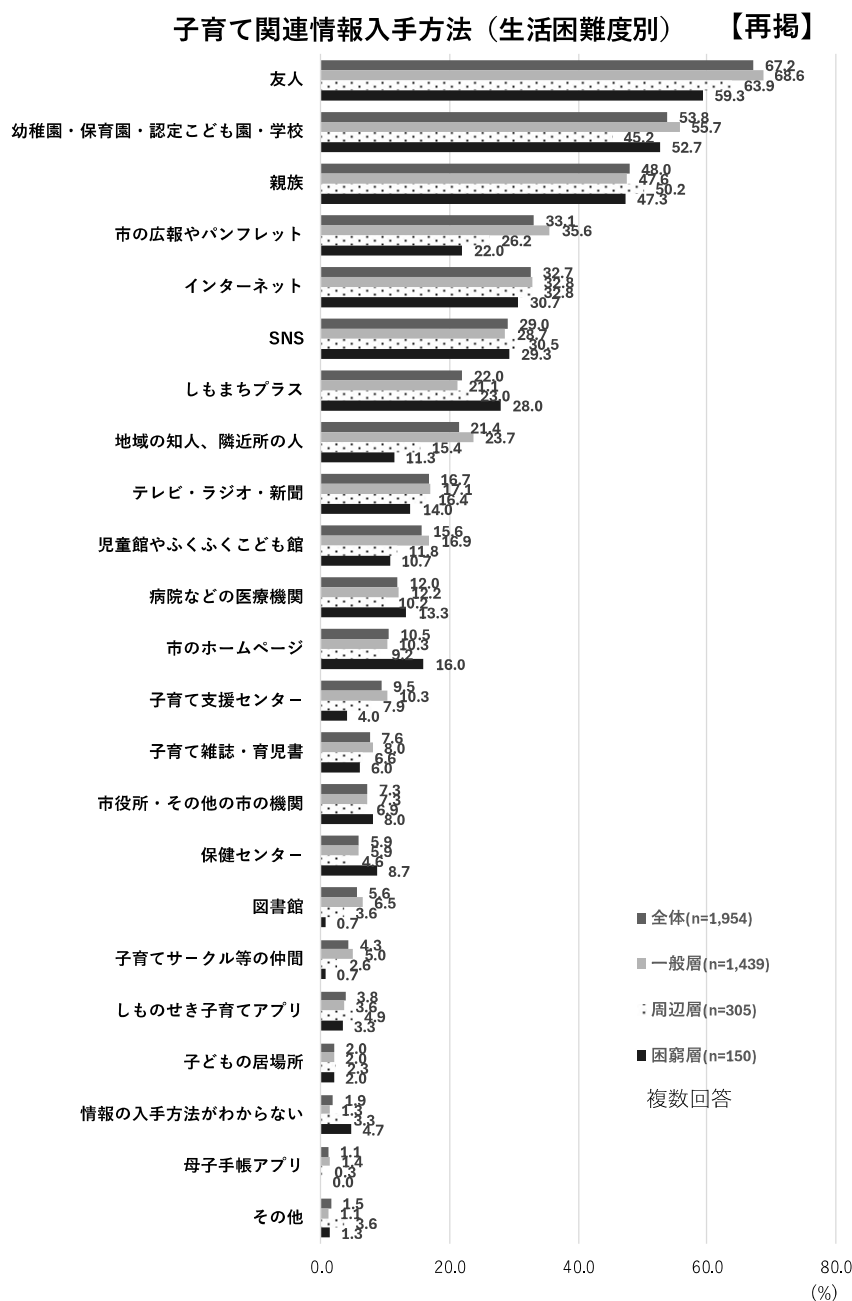


(5) 困窮層における地域とのつながりの弱さ

本調査で浮かび上がった課題の5点目として挙げられるのは、困窮層における地域とのつながりの弱さである。

就学前児童・就学児童の保護者に係るアンケート結果によると、困窮層は地域の人々や社会全体の支えを『感じている』という回答の割合が周辺層より約10ポイント、一般層より20ポイント超低い（118 ページ）。また、情報入手方法に関して、困窮層はその他の層と比較して公的なツール・ルートを通じた入手が目立つ一方、友人や地域の人からの入手割合が低い（78 ページ：下図参照）。こうした中で、相談先の有無に関する質問の回答をみると（101 ページ～）、相談先が「いない・ない」とする保護者に関して、困窮層など生活困難度の高い層の比率が高くなっている。

以上の結果からは、困窮層と地域とのつながりの弱さが浮かび上がっており、これらの層の子育ての不安・負担を和らげるためには、様々な公的支援に加えて、地域との結びつきをいかに確保するかという点も重要となる。



2 課題を踏まえた施策の方向性

(1) 子どもの年齢に応じたサービス充実・提供と子育て環境整備

課題を踏まえた施策の方向性として第1に挙げられるのは、子どもの年齢に応じたサービス充実・提供と子育て環境整備である。

前述のように、子育て支援に関するニーズは子どもの年齢によって異なることから、施策の実施に際しては、子どもを一括りで捉えるのではなく、年齢に応じたきめ細かい取組が必要である。

具体的には、年齢ごとの人口等も踏まえた「量の見込み」の算出等により、教育・保育に関するニーズを的確に把握し、地域特性も踏まえながら、各種事業を適切に提供していくとともに、病児・病後児保育や放課後児童クラブ、さらには事業所内保育等も含めた多様な保育の充実を図ることが必要である。そのためには、幼稚園教諭や保育士などの人材確保・育成に加えて、ICTの導入によるスタッフの負担軽減・生産性向上を進めることも効果的と考えられる。加えて、小学生以上の年代に関しては、健全育成や自立を図るための教育環境充実にも取り組む必要がある。

なお、こうしたサービスを真に必要な人に届けるには、存在自体を認知してもらうことが欠かせない。そのためには、前述で指摘した課題を踏まえ、市などの公的主体による、様々なツール・ルートを通じたアプローチ強化が重要となる。特に、デジタル化の進展や価値観の多様化等の環境変化を踏まえると、SNS等を通じた直接的な情報伝達の強化が欠かせない。また、提供する情報や提供手段に関しては、年齢別のニーズに応じてきめ細かく対応していくことも必要である。

(2) 経済的支援の充実

調査結果を踏まえた施策の方向性のうち、第2点として挙げられるのは、子育てに関する経済的支援の充実である。

今回の調査では、子育て支援に関するニーズとして、教育・保育に関する費用負担の軽減を求める意見が特に多かった。また、経済的に困難な状況にある家庭については、経済的な理由で子どもが生活や進路等の面で不利な状況にあり、これらの子どもが将来、さらに経済的な困難に直面するという悪循環も懸念される。

以上を踏まえると、全ての子育て家庭が地域で安心して子育てができるよう、経済的負担の軽減を図るための様々な支援や体制の充実に取り組むことが重要である。

なお、経済的支援に関しては、給付や無償化等による直接的な負担軽減だけでなく、例えば、金融機関等と連携したマネープラン・ライフプラン教育を、子育て家庭にとどまらず幅広い対象者に向けて実施することにより、長期的な視野に立った資産形成・収支管理が可能となり、市にとっても財政負担の軽減につながることを期待される。

(3) 関係主体の連携強化による、有機的に連携した施策展開

施策の方向性の3点目として指摘できるのは、関係主体の連携強化による、有機的に連携した施策展開である。

今後、本市の子ども・子育て支援を進める上では、当事者である子どもや保護者に加えて、各種サービスを提供する事業者等への支援が必要となるものの、財政的な問題等も踏まえると、行政だけで実施することには限りがある。このため、民間や地域の関係主体が連携しながら、子どもたちの成長を見守り、子育て家庭を支援していくことが重要である。

例えば、仕事と子育ての両立を支援する上で、働き方の見直しや職場環境の整備が重要となることから、行政による事業主への働きかけを一層強化し、自主的な取組の拡大につなげる必要がある。また、子どもが快適な環境の中で生まれ育ち、のびのびと活動できるようにするには、遊び場を含めた地域の生活環境等の整備推進や、事故・犯罪から子どもを守るための環境づくりが求められ、これらの取組に関しても、民間や地域住民と連携しながら進めていくことが効果的である。さらに、児童虐待の防止や、困窮層の地域とのつながり確保という観点でも、NPO等を含む様々な関係機関の連携強化を図ることが重要となる。

こうした連携強化に取り組むと共に、実際の施策展開に際しても、企画立案から実際のサービス提供、情報発信、施策の効果検証という一連の取組について、各事業を有機的に連携させながら進めていく必要がある。

Ⅷ 資料（調査票）

1 就学前児童及び就学児童の保護者調査票

下関市子ども・子育ての計画見直しのための アンケート調査

日頃より市政にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

下関市では、子ども・子育て支援法等に基づき、「For Kids」プラン2020」を策定し、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進してまいりました。

この度、新たに施行された「こども基本法」等を踏まえて計画を見直すにあたり、幼児期の教育・保育をはじめとする様々なサービスを充実させ、安心して子育てができる環境づくりを計画的に進めていくために、子ども・子育てに関する実態やご要望等をおうかがいすることとなりました。

この調査は、市内にお住まいで就学前もしくは就学中のお子さんがおられる世帯の中から無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。調査には無記名でお答えいただき、すべて数字で統計的に処理をし、個人が特定されたり、本調査の目的以外に使用されたりすることはありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、この調査の趣旨をご理解いただき、下関市の子ども・子育ての計画づくりのために、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

令和6年1月

下関市長 前田 晋太郎

ご回答にあたってのお願い

【インターネットによる回答について（推奨）】

・本調査はインターネットで回答することができます。以下に記載の URL アドレスまたは QR コードの読み取りにより、回答用のホームページにアクセスし、回答用フォームにて画面の案内に従ってご回答ください。

※インターネットで回答いただいた場合は、この回答票を提出いただく必要はありません。

URL <https://forms.office.com/r/7vxvDTAqf7>

QR コード



1. 特に注意書きのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについて記入してください。
 2. アンケートには、お子さんの保護者の方が記入してください。もし、保護者の方が書けない場合は、身近な方が保護者の意見を聞きながら記入してください。
 3. ご回答は、当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。また、時間や年月、人数などを回答する場合は、具体的な数字を記入してください。
 4. 設問によって【○は1つ】【○は3つまで】など、回答数が限られている場合がありますので、【 】の注意書きに従ってください。
 5. 「その他」に○をつけた場合は、（ ）内に具体的な内容を記入してください。
 6. 数字で時間を記入する場合は、24 時間制（例：午後6時→18 時）で記入してください。
 7. 設問によって回答していただく方が限られる場合があるため、注意書きや矢印に従って記入してください。
 8. ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて封をした後、**令和6年2月9日（金）**までに、切手をはらずにそのままポストに投函してください。なお、返信用封筒は本市が調査を委託した会社宛となっております。
 9. 調査は無記名で回答いただき、すべて数字で統計的に集計します。回答者個人が特定されたり、子ども・子育て支援事業計画以外の目的に利用されたりすることはありません。
- ◇記入上の不明な点や調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

下関市子ども未来部子育て政策課
電話 231-1353 FAX231-1394
〒750-8521 下関市南部町 1-1





こちら（問1）から回答を始めてください。

家族や住まいの状況についてうかがいます。

問1 あて名のお子さんのお住まいの小学校区はどちらですか。

	小学校区	（ ）町
----------------------	------	---------------------------

小学校区がわからない場合は町名を記入してください

問2 あて名のお子さんの生年月を回答してください。【数字を記入】

平成・令和（ ）年（ ）月生まれ
--

問3 あて名のお子さんは、兄弟姉妹がいますか。【〇は1つ】

1. いる	2. いない
-------	--------

《問3で「1」に〇をつけた方にうかがいます。》

→ 問3-1 兄弟姉妹の状況について回答してください。【数字を記入】

（ ）人兄弟姉妹（あて名のお子さんを含めた人数）
一番下のお子さんの生年月 → 平成・令和（ ）年（ ）月生まれ

問4 あて名のお子さんの国籍を回答してください。【あてはまるもの全てに〇・「2」の場合は国名も記入】

1. 日本国籍	2. 日本国籍以外（ ）
---------	-----------------------------------

問5 あて名のお子さんの母親の国籍について、回答してください。【〇は1つ・「2」の場合は国名も記入】

1. 日本国籍	2. 日本国籍以外（ ）
---------	-----------------------------------

問6 あて名のお子さんの父親の国籍について、回答してください。【〇は1つ・「2」の場合は国名も記入】

1. 日本国籍	2. 日本国籍以外（ ）
---------	-----------------------------------

問7 あて名のお子さんのご両親の状況について、それぞれの欄について回答してください。

母 親【〇は1つ】	父 親【〇は1つ】
1. 一緒に住んでいる	1. 一緒に住んでいる
2. 単身赴任や入院などで別に住んでいる	2. 単身赴任や入院などで別に住んでいる
3. 母親はいない（死別・未婚・離婚等）	3. 父親はいない（死別・未婚・離婚等）

問8 家族構成を回答してください。【〇は1つ】

1. 二世代世帯（子どもと親）	3. その他の世帯（ ）
2. 三世代世帯（子どもと親と祖父母）	

問9 現在の暮らしの状況について、どう感じていますか。【○は1つ】

1. 大変苦しい
2. やや苦しい
3. ふつう
4. ややゆとりがある
5. 大変ゆとりがある

問 10 この調査票に回答いただいている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係で回答してください。【〇は1つ】

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問 11 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係で回答してください。【〇は1つ】

1. 父母ともに 3. 主に父親 5. その他（ ）
2. 主に母親 4. 主に祖父母

問 12 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【あてはまるもの全てに○】

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に友人・知人にみてもらえる
4. 緊急時や用事の際には友人・知人にみてもらえる
5. いずれもない ⇒ 問 13へ



《問12で「1」から「4」（みてもらえる親族・知人がいる）に○をつけた方にうかがいます。》

▶問 12-1 祖父母等の親族、友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について回答してください。【あてはまるもの全てに○】

1. 祖父母、友人等の身体的・精神的な負担や時間的な制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母、友人等の身体的な負担が心配である
3. 祖父母、友人等の時間的な制約や精神的な負担が心配である
4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、不安がある
6. その他（ ）

問13 あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。【○は1つ】

また、「2」から「5」と答えた方は、1か月あたりの家賃もお答えください。

1. 持ち家（一戸建て・マンションを含む。親・兄弟姉妹の名義を含む。）

- ## 2. 県営・市営の住宅

- ### 3. 民間の賃貸住宅（UR含む）

- #### 4. 社宅

5. その他 ()

1 か月あたりの家賃

(共益費含む)

() 円

お母さんの就労状況についてうかがいます。

《お母さんの就労状況についてうかがいます。父子家庭等の場合は4ページ問15へ進んでください。》

問14 お母さんの就労状況を回答してください。【○は1つ】

* 自営業等の方も、勤務日数や時間を基準としてフルタイムかそれ以外かを回答してください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休等を取得中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休等を取得中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

《問14で「1」から「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。》

→ 問14-1 お母さんの1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時間・帰宅時間、土曜日・日曜日・祝日の勤務状況を記入してください。

【数字を記入・時間は24時間制（例：午後6時～18時）・土日祝の勤務状況は○は1つ】

* 就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについて回答してください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について回答してください。

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間
 家を出る時間（ ）時台 帰宅時間（ ）時台
 土曜日の勤務 → 〔 ①ない ②定期的にある（ ）日/月 ③不定期にある 〕
 日曜日・祝日の勤務 → 〔 ①ない ②定期的にある（ ）日/月 ③不定期にある 〕

《問14で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。》

問14-2 お母さんはフルタイムへの転換希望はありますか。【○は1つ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があるが、実現できる見込みがない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

《問14で「5」または「6」（現在就労していない）に○をつけた方にうかがいます。》

→ 問14-3 お母さんは就労したいという希望はありますか。【○は1つ・「2」「3」の場合は数字を記入】

1. 就労の予定はない（子育て、家事、病気、介護等のため）
2. 1年以上先に、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
 ⇒ 希望する就労形態 【①・②のどちらかに○ ②の場合は数字を記入】
 ① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
 ② パートタイム、アルバイト等（「①」以外）
 ⇒ 1週当たり（ ）日 ・ 1日当たり（ ）時間

お父さんの就労状況についてうかがいます。

《お父さんの就労状況についてうかがいます。母子家庭等の場合は5ページ問16へ進んでください。》

問15 お父さんの就労状況を回答してください。【〇は1つ】

* 自営業等の方も、勤務日数や時間を基準としてフルタイムかそれ以外かを回答してください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休等を取得中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休等を取得中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

《問15で「1」から「4」（就労している）に〇をつけた方にうかがいます。》

→ 問15-1 お父さんの1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時間・帰宅時間、土曜日・日曜日・祝日の勤務状況を記入してください。

【数字を記入・時間は24時間制（例：午後6時→18時）・土日祝の勤務状況は〇は1つ】

* 就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについて回答してください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について回答してください。

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間
 家を出る時間（ ）時台 帰宅時間（ ）時台
 土曜日の勤務 → 〔 ①ない ②定期的にある（ ）日/月 ③不定期にある 〕
 日曜日・祝日の勤務 → 〔 ①ない ②定期的にある（ ）日/月 ③不定期にある 〕

《問15で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に〇をつけた方にうかがいます。》

問15-2 お父さんはフルタイムへの転換希望はありますか。【〇は1つ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があるが、実現できる見込みがない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

《問15で「5」または「6」（現在就労していない）に〇をつけた方にうかがいます。》

→ 問15-3 お父さんは就労したいという希望はありますか。【〇は1つ・「2」「3」の場合は数字を記入】

1. 就労の予定はない（子育て、家事、病気、介護等のため）
2. 1年以上先に、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 ⇒希望する就労形態 【①・②のどちらかに〇 ②の場合は数字を記入】

〔 ① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
 ② パートタイム、アルバイト等（「①」以外）
 ⇒1週当たり（ ）日 ・ 1日当たり（ ）時間 〕



**あて名のお子さんの平日の幼稚園や保育園や認定こども園などの
教育・保育事業*の利用状況についてうかがいます。**

《あて名のお子さんが就学前である保護者の方にうかがいます。あて名のお子さんが就学
しておられる保護者の方は 12 ページ問 22 にお進みください》

*この調査票で、「幼稚園や保育園や認定こども園などの教育・保育事業」とは、「幼稚園、保育園、認定こども園、小規模な保育施設、家庭的保育、事業所内保育施設、企業主導型保育事業、その他の認可外保育施設、居宅訪問型保育、ファミリー・サポート・センターで、定期的に受けている事業」としています。以下の設問も同様の定義です。

問 16 あて名のお子さんは**現在**、幼稚園や保育園や認定こども園などの教育・保育事業を利用していますか。【〇は 1 つ】

1. 利用している

2. 利用していない ⇒ 6 ページ問 16-6 へ

《問 16 で「1. 利用している」に〇をつけた方にうかがいます。》

→ 問 16-1 あて名のお子さんが、平日に、年間を通じて**定期的に**利用している事業を回答してください。【あてはまるもの全てに〇】

1. 幼稚園（通常の時間の利用）
2. 幼稚園（通常の時間の利用＋定期的に預かり保育を利用）
3. 保育園（国が定める最低基準に適合した、定員が 20 人以上の認可を受けた施設）
4. 認定こども園（幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設）
5. 事業所内保育施設（働く従業員が利用できる病院や事業所内の保育施設）
6. 企業主導型保育事業（児童育成協会の支援を受け、従業員用に運営する施設で、保育を必要とする地域の方も利用することができる施設）
7. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した、定員が 6～19 人の認可を受けた施設）
8. 家庭的保育（保育者の家庭などで 5 人以下の子どもを保育する事業）
9. その他の認可外の保育施設⇒具体的に（ ）
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどの保育者が、子どもの自宅に来て保育をする事業）
11. ファミリー・サポート・センター（援助を行いたい人と育児の援助を受けたい人がそれぞれ会員となり、保育してもらう有償のボランティア制度）
12. 上記のどの施設かわからないが、利用している施設の名称は（ ）園）である
13. その他（ ）

問 16-2 平日、定期的に幼稚園や保育園や認定こども園などをどのくらい利用していますか。

【1 週当たりの日数と利用時間（何時から何時まで）を数字で記入・時間は 24 時間制
（例：午後 6 時→18 時）】

1 週当たり（ ）日利用 〔利用時間〕（ ）時（ ）分～（ ）時（ ）分



	小学校区	わからない場合は圏の住所または名前を記入してください ()
市外の場合は市区町名を回答してください ()		市・区・町

1. 徒歩	5. 施設の送迎バス・車
2. 自転車	6. バス（公共）
3. 自家用車	7. 電車（JR）
4. 親戚・知人の車	8. その他（ ）

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定があるまたは求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（

1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由）
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園や保育園や認定こども園などに空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で幼稚園や保育園や認定こども園などを利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、幼稚園や保育園や認定こども園などの質や場所など、納得できる施設や事業がない
8. 子どもがまだ小さいため ⇒（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている
9. 利用したいが、受け入れてもらえない（理由： ）
10. その他（ ）

あて名のお子さんの平日の幼稚園や保育園や認定こども園などの
教育・保育事業の今後の利用希望についてうかがいます。

《あて名のお子さんが就学前であるすべての保護者の方にうかがいます。》

問 17 あて名のお子さんについて、今後、平日、定期的にどのような施設や事業を利用したいと思いま
すか。現在、利用している、利用していないにかかわらず回答してください。（利用する場合、一
定の利用料の負担があります。）【あてはまるもの全てに○】

1. 幼稚園（通常の時間の利用）
2. 幼稚園（通常の時間の利用＋定期的に預かり保育を利用）
3. 保育園（国が定める最低基準に適合した、定員が20人以上の認可を受けた施設）
4. 認定こども園（幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設）
5. 事業所内保育施設（働く従業員が利用できる病院や事業所内の保育施設）
6. 企業主導型保育事業（児童育成協会の支援を受け、従業員用に運営する施設で、保育を
必要とする地域の方も利用することができる施設）
7. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した、定員が概ね6～19人の認可を受けた施設）
8. 家庭的保育（保育者の家庭などで5人以下の子どもを保育する事業）
9. その他の認可外の保育施設⇒具体的に（ ）
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどの保育者が、子どもの自宅に来て保育をする事業）
11. ファミリー・サポート・センター（援助を行いたい人と育児の援助を受けたい人がそれぞ
れ会員となり、保育してもらう有償のボランティア制度）
12. 上記のどの施設かわからないが、利用したい施設の名称は（ ）園）である
13. その他（ ）
14. 利用する必要はない ⇒ 10 ページ問 18 へ

《問 17 で「1」から「13」に○をつけた方にうかがいます。》

→ 問 17-1 利用を希望する施設や事業のうち、希望する順に上位3つを回答してください。

【事業の番号を記入】

1 位⇒ 2 位⇒ 3 位⇒

問 17-2 お子さんが何歳のときから利用したいと思いますか。

【○は1つ・「1」「2」の場合は数字を記入】

- | | |
|-----------------------------|---------|
| 1. すでに利用している
⇒（ ）歳から利用した | 4. 2歳から |
| 2. 0歳から →（ ）か月から | 5. 3歳から |
| 3. 1歳から | 6. 4歳から |
| | 7. 5歳から |



問 17-3 希望として、どのくらいの日数、時間を利用したいですか。【1週当たりの日数と利用時
間（何時から何時まで）を数字で記入・時間は24時間制（例：午後6時→18時）】

* 希望が現在の日数・利用時間と変わらない場合も、その日数・時間を回答してください。

1 週当たり（ ）日利用 【利用時間】（ ）時（ ）分～（ ）時（ ）分

問 17-4 どの地域の幼稚園や保育園や認定こども園などを利用したいと思いますか。ある場合は、第2希望まで回答してください。(次のページの「【参考】学校区と就学前施設」を参考にしてください。)

〔第1希望〕

	小学校区	わからない場合は園の住所または名前を記入してください ()
市外の場合は市区町名を回答してください () 市・区・町)		

〔第2希望〕

	小学校区	わからない場合は園の住所または名前を記入してください ()
市外の場合は市区町名を回答してください () 市・区・町)		

問 17-5 幼稚園や保育園や認定こども園などの教育・保育事業を選ぶときに特に重視することを回答してください。【最も重視する・2番目に重視する選択肢の番号を回答】

最も重視すること⇒ 2番目に重視すること⇒

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 居住地に近い場所 | 5. 子どもが行きたい施設 |
| 2. 勤務先の近く・通勤に便利な場所 | 6. 先生や職員の対応 |
| 3. 延長保育や休日保育など保育機能 | 7. 利用料金の安さ |
| 4. 教育・保育の方針・内容 | 8. その他 () |

問 17-6 幼稚園や保育園や認定こども園などの教育・保育事業を選ぶときに運営主体が公立・私立であることを意識しますか。【○は1つ】

- | | | |
|---------------|---------------|----------|
| 1. 意識する(公立希望) | 2. 意識する(私立希望) | 3. 意識しない |
|---------------|---------------|----------|

問 17-7 あて名のお子さんについて、土曜日や日曜日・祝日に、定期的に幼稚園や保育園や認定こども園などを利用したいですか。(一時的な利用は除きます。利用する場合、一定の利用料の負担があります。【○は当てはまるものすべて・利用を希望する場合は利用希望頻度・時間を記入、時間は24時間制(例：午後6時→18時)】

- | |
|---|
| 1. 利用する必要はない |
| 2. 土曜日に利用したい
⇒ 利用希望頻度(① 毎週 ② 時々)・利用希望時間()時から()時まで |
| 3. 日曜日・祝日に利用したい
⇒ 利用希望頻度(① 毎週 ② 時々)・利用希望時間()時から()時まで |

《問 17で「1」「2」の幼稚園を利用したいと回答した方にうかがいます。》

問 17-8 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に幼稚園を利用したいですか。(利用する場合、一定の利用料の負担があります。【○は1つ・利用を希望する場合は利用希望時間を記入、時間は24時間制(例：午後6時→18時)】

1. 利用する必要はない	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	[利用したい時間帯] ()時から()時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	

【参 考】 学校区と就学前施設

中学校	小学校	保育園		認定こども園		幼稚園		地域子育て支援 拠点事業
		公立	私立	公立	私立	公立	私立	
日新	養治	幸町						
	文閑				ひがし子ども園	第一	鏡の星 めぐみ	
向洋	向山		小波					
文洋	関西		ひまわり					ふくふくこども館
	桜山		慈光 和光		下短第一幼稚園			
名陵	名陵	名池	東光					親子ふれあい広場
					下関天使幼稚園			
山の田	生野	福生	弥生					
	山の田		のあ	中央	泉幼稚園		梅光	わくわくクラブ（中央こども園）
彦島	江浦	彦島第一			聖母園			芽生えの会（聖母園）
	角倉				でしまつ子ども園			カンガルークラブ（でしまつ子ども園）
	向井				くりのみ子供園			
					下短第二幼稚園			
玄洋	本村		専立寺					
	西山				しおかぜの里こども園			
長府	豊浦		鏡山 すみれ	豊浦	長府幼稚園 もみじ幼稚園		海の星	もみじこどもカフェ（もみじ幼稚園）
								古民家「こどもの虫」
長成	長府	長府第二 長府第三 長府第四						
	王司		王司 新生					古民家「こどものとなり」
	清末		清末			清末		OZUのいえ（小月こども園）
	小月				小月こども園	小月		
木屋川	王喜			王喜				
	吉田				吉田緑こども園			
勝山	勝山		勝山 しょうや 清和					つくしんぼの会（勝山保育園）
	一の宮		いずみ				福王	
川中	川中		木の美 木の美 分園 ひえだ 勝山第二			川中		「こどもはらっぱ」 のびっと村（ひえだ保育園）
	龍野		ゆたか				下関臨付	
垢田	川中西		みどり					
	垢田		みのり	垢田				
安岡	安岡		みそら		いちよう幼稚園		安岡	
吉見	吉見	吉見	二葉					
	吉母							
藤井	藤井							
内日	内日							
菊川	豊東					豊東		
	岡枝			菊川				いちごキッズ（菊川こども園）
	権崎							
豊田	西市			西市				ふきのとう（西市こども園）
	豊田下			豊田下				
豊洋	室津							
夢が丘	誠意			黒井				
	川棚			川棚				どらごんキッズ（川棚こども園）
	小串		安楽					
	宇賀	双葉						
豊北	豊北			豊北	豊北きらきらこども園			ばんびクラブ（豊北こども園） 豊北きらきらこども園子育て支援センター

※休校、休園中の施設は除きます。
※施設名は略称です。

あて名のお子さんが病気の際の対応についてうかがいます。

《平日に幼稚園や保育園や認定こども園などの教育・保育事業を利用していると回答した方（問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方）にうかがいます。利用していない方は 11 ページ問 19 に進んでください。》

問 18 この 1 年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園や保育園や認定こども園などの教育・保育事業を利用できなかったことはありませんでしたか。【○は 1 つ】

1. あった 2. なかった ⇒ 11 ページ問 19 へ

《問 18 で「1」に○をつけた方にうかがいます。》

▶ 問 18-1 この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育園や認定こども園などの教育・保育事業を利用できなかった場合に、どのように対応しましたか。【○は当てはまるものすべて・○をつけたものの 1 年間の日数を記入（半日程度対応の場合も 1 日とカウント）】

1. 父親が仕事を休んだ	⇒ 1 年間に () 日
2. 母親が仕事を休んだ	⇒ 1 年間に () 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	⇒ 1 年間に () 日
4. 就労していない保護者がみた	⇒ 1 年間に () 日
5. 病児・病後児の保育施設を利用した	⇒ 1 年間に () 日
6. ベビーシッターを頼んだ	⇒ 1 年間に () 日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	⇒ 1 年間に () 日
8. その他 ()	⇒ 1 年間に () 日

《問 18-1 で「1」または「2」（父親・母親が仕事を休んだ）に○をつけた方にうかがいます。》

▶ 問 18-2 父親、母親が休んだ際に、病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いましたが。【○は 1 つ・利用したいと思った場合は 1 年間の日数を記入】

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと思った ⇒ () 日/年
2. 利用したいと思わなかった

《問 18-2 で「1」に○をつけた方にうかがいます。》

▶ 問 18-3 どの地域の事業であれば利用したいと思いますか。【あてはまるもの全てに○】

* 下関市内を選んだ方は、() 内に 9 ページの「【参考】学校区と就学前施設」を参考に学校区等を記載してください。

1. 下関市内 () 4. 長門市内
2. 山陽小野田市内 5. その他 ()
3. 美祢市内



あて名のお子さんの不定期のサービスの利用についてうかがいます。

《あて名のお子さんが就学前であるすべての保護者の方にうかがいます。》

問 19 あて名のお子さんについて、この1年間に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用したサービスはありますか（宿泊は伴わない）。

【あてはまるもの全てに○・○をつけた項目の1年間の利用日数を記入】

1. 一時預かり [私用など理由を問わずに保育園や認定こども園で一時的に子どもを保育する事業]	⇒1年間に（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 [通常の時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ]	⇒1年間に（ ）日
3. ファミリー・サポート・センター	⇒1年間に（ ）日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ [児童養護施設等で休日・夜間に子どもを預かる事業]	⇒1年間に（ ）日
5. ベビーシッター	⇒1年間に（ ）日
6. 保育園等以外での一時預かり	⇒1年間に（ ）日
7. その他（ ）	⇒1年間に（ ）日
8. 利用していない	

問 20 あて名のお子さんについて、今後、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、子どもを預ける事業を利用したいと思いませんか（宿泊は伴わない）。（利用する場合、一定の利用料の負担があります。）【あてはまるもの全てに○・○をつけた項目の1年間の利用希望日数を記入】

1. 利用する必要はない	
2. 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）やリフレッシュ目的で利用したい	⇒1年間に（ ）日
3. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等で利用したい	⇒1年間に（ ）日
4. 不定期の就労で利用したい	⇒1年間に（ ）日
5. その他（ ）	⇒1年間に（ ）日

問 21 あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いませんか。短期入所生活援助（ショートステイ）事業（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数をカッコ内に数字でご記入ください）。（利用する場合、一定の利用料の負担があります。）

【あてはまるもの全てに○・○をつけた項目の1年間の利用希望泊数を記入】

1. 利用したい	⇒1年間に（ ）泊
ア. 冠婚葬祭	⇒1年間に（ ）泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	⇒1年間に（ ）泊
ウ. 保護者や家族の病気	⇒1年間に（ ）泊
エ. その他（ ）	⇒1年間に（ ）泊
2. 利用する必要はない	

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

《あて名のお子さんが就学前か就学中かによらず、すべての保護者の方にうかがいます。》

問 22 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業*などを利用していますか。

【あてはまるもの全てに○・利用している事業は利用回数を記入・「2」の場合（ ）に具体的な場所や事業名を記入】

* 地域子育て支援拠点事業とは、子育て親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」、「つどいの広場」等と呼ばれています。（9ページの「【参考】学校区と就学前施設」を参考にしてください。）

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）

⇒[利用している回数] 1 週当たり（ ）回程度 もしくは 1 か月当たり（ ）回程度

2. その他、児童館、公民館、町民館、幼稚園などで実施している活動や事業

（活動の場所や事業名など： ）

⇒[利用している回数] 1 週当たり（ ）回程度 もしくは 1 か月当たり（ ）回程度

3. 利用していない

《問 22 で「3. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。》

→ 問 22-1 現在利用していない理由を回答してください。【あてはまるもの全てに○】

1. 事業を知らない

6. 事業の内容に不安がある

2. 実施場所や利用方法がわからない

7. いっしょに利用する仲間がいない

3. 身近な地域で実施していない

8. その他（ ）

4. 利用可能時間・日数などが合わない

9. 利用する必要がある

5. 利用しにくいと感じている

《すべての方にうかがいます。》

問 23 問 22 のような地域子育て支援拠点事業を、今後利用したり、利用回数を増やしたいと思いませんか。（利用する場合、材料費などの実費負担がかかる場合があります。）

【○は1つ・利用を希望する場合は利用希望回数を記入】

1. 利用していないが、今後利用したい

⇒[利用したい回数] 1 週当たり（ ）回程度 もしくは 1 か月当たり（ ）回程度

2. すでに利用しているが、利用回数を増やしたい

⇒[増やしたい回数] 1 週当たり（ ）回程度 もしくは 1 か月当たり（ ）回程度

3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない

すべての保護者の方に、子育て支援についてうかがいます。

問 24 下記の①から⑫のサービスを知っていたり、これまで利用したことはありますか。【○はサービスごとに1から3の中からそれぞれ1つ】また、今後利用したいサービスに○をつけてください。

	利用した ことがある	知っているが、 利用した ことはない	知らない	今後 利用したい
①こんにちは赤ちゃん訪問（乳児家庭全戸訪問） 保健師・助産師が生後4か月までの家庭を訪問し、育児などの相談やアドバイスなどの支援を行っている。	1	2	3	
②母親学級 市が実施する、妊娠から出産までの知識の普及や妊婦さんの交流を図り、よりよい出産に向けて支援を行っている事業。	1	2	3	
③両親学級 市が実施する母親・父親を対象とする妊娠中の過ごし方や子育てに関する講座。	1	2	3	
④育児学級 育児に対する情報提供や母親の交流を行い、育児不安の解消や育児支援を図る講座。	1	2	3	
⑤妊産婦相談・育児相談・電話相談 市が実施する相談事業。	1	2	3	
⑥児童館 児童の健康増進と情操を豊かにすることを目的とする施設。児童の遊び、読書などの健全育成活動を行っている。	1	2	3	
⑦もののせき子育てアプリ 市が公開しているスマートフォン向けアプリ。イベント情報、保育所空き状況、予防接種情報や離乳食レシピ等を公開している。（令和6年3月終了予定）	1	2	3	
⑧母子手帳アプリ（ふくふく母子モ） 妊産婦と子どもの健康データの記録・管理、予防接種のスケジュール管理、出産・育児に関する情報の配信などの機能がある市が公開しているスマートフォン向けアプリ。	1	2	3	
⑨病児・病後児保育事業 児童が病気などのために集団保育が困難な期間、その児童の一時預かりを行っている。	1	2	3	
⑩ショートステイ事業 保護者の入院・病気・介護等の理由により、一時的に家庭での保育が困難となった児童を、児童養護施設等で養育する事業。	1	2	3	
⑪トワイライトステイ事業 保護者が恒常的な残業等で帰宅が夜間に渡る場合、その児童を児童養護施設等に通所させ、養育する事業。	1	2	3	
⑫一時預かり事業 家庭における保育が一時的に困難となった児童を、週に3日程度緊急・一時的に保育するサービス。	1	2	3	

問 25 子育てに関する情報をどのように入手していますか。【あてはまるもの全てに○・「18」を選んだ場合は（ ）のうちからあてはまるもの全てに○】

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1. 親族（親・兄弟姉妹など） | 13. 市の広報やパンフレット |
| 2. 友人 | 14. 市のホームページ |
| 3. 地域の知人、隣近所の人 | 15. しもまちプラス |
| 4. 子育てサークル等の仲間 | 16. 母子手帳アプリ（ふくふく母子モ） |
| 5. 子どもの居場所（子ども食堂含む） | 17. しものせき子育てアプリ |
| 6. 幼稚園・保育園・認定こども園・学校 | 18. SNS（LINE、Instagram、Facebook、
X（旧 Twitter）、その他（ ）） |
| 7. 子育て支援センター | 19. インターネット |
| 8. 保健センター
（下関市妊娠・子育てサポートセンター） | 20. テレビ・ラジオ・新聞 |
| 9. 市役所・その他の市の機関 | 21. 子育て雑誌・育児書 |
| 10. 児童館やふくふくこども館 | 22. その他（ ） |
| 11. 図書館 | 23. 情報の入手方法がわからない |
| 12. 病院などの医療機関 | |

問 26 子育て支援に関する情報を十分に得られていると思いますか。【○は1つ】

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 十分に入手できている | 3. あまり入手できていない |
| 2. どちらかという入手できている | 4. 入手できていない |

《問 26 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。》

▶ 問 26-1 どのような情報が不足していると思いますか。【あてはまるもの全てに○】

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------|
| 1. 子どもの健康、発達に関する情報 | 6. 子育てを支援する地域の団体や子育てサークルの情報 |
| 2. 幼稚園や保育園や認定こども園などに関する情報 | 7. 子育てをする親同士の仲間づくりの情報 |
| 3. 幼稚園や保育園や認定こども園以外の子育て支援事業に関する情報 | 8. 子どもの遊び場の情報 |
| 4. 子育て全般に関する相談窓口の情報 | 9. 子どもに関するイベントの情報 |
| 5. 各種手当や手続きに関する情報 | 10. その他（ ） |

《お子さんのお母さんについてうかがいます。お母さんがいない場合は問 28 へ進んでください。》

問 27 お母さんは、妊娠中・出産時の支援体制について満足されましたか。【○は1つ】

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 満足した | 3. どちらかという不満であった |
| 2. どちらかという満足した | 4. 不満であった |

《問 27 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。》

▶ 問 27-1 どのような点を不満であると感じましたか。【○は3つまで】

- | | |
|---|---|
| 1. 病院・産院の施設が不足していた |  |
| 2. 病院・産院のスタッフの対応がよくなかった | |
| 3. 出産・育児に関する情報を十分に得られなかった | |
| 4. 出産・育児に関する相談が十分でなかった | |
| 5. 妊娠中の人に他の人のたばこの煙を吸わせないようにする、周囲の配慮が十分でなかった | |
| 6. 配偶者や家族の協力が十分でなかった | |
| 7. 職場の理解や対応が十分でなかった | |
| 8. その他（ ） | |

問 28 あなたは、小児救急医療体制に満足していますか。【○は1つ】

小児救急医療体制とは

* 子どもの事故や急病によるけがや病気に対応する医療体制であり、下関市では、休日や夜間における子どもの救急患者に対応するため、夜間急病診療所や休日当番医制及び二次救急医療機関による病院群輪番制により、救急医療を行っています。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 満足している | 4. 不満である |
| 2. どちらかというと満足している | 5. 小児救急医療体制について知らない |
| 3. どちらかというと不満である | |

問 29 子育てに関して不安や負担を感じることがありますか。【○は1つ】

1. 非常に不安や負担を感じる
2. どちらかというと不安や負担を感じる
3. あまり不安や負担などは感じない
4. 不安や負担はまったく感じない

問 30 子育てに関して、日頃、悩んでいること、気になることはどのようなことですか。

【あてはまるもの全てに○】

〔子ども自身のこと〕

1. 子どもの健康や発育・発達に関すること
2. 子どもの性格や癖のこと
3. 子どもの友だち付き合いのこと（いじめ等を含む）
4. 登園拒否・不登校などの問題

〔育児にかかわること〕

5. 子どもの食事や栄養に関すること
6. 育児やしつけの方法がわからないこと
7. 子どもの教育のこと
8. 地域の子育て支援サービスの内容等がよくわからないこと
9. 子育てに必要な経済的負担が大きいこと

〔保護者自身や家族のこと〕

10. 子どもを叱りすぎてしまうこと
11. 子育てに自信がもてないこと
12. 子育てによる精神的疲れが大きいこと
13. 子育てによる身体的疲れが大きいこと
14. 子育てに追われ社会から孤立するように感じること
15. 子どもと過ごす時間が十分とれないこと
16. 自分の時間がもてないこと
17. 仕事と子育ての両立が難しいこと
18. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
19. 子育てに関して配偶者・家族と意見が合わないこと
20. その他（
21. 特にない



1. いる・ある	2. いない・ない
----------	-----------

➡ 問 31-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
【あてはまるもの全てに○】

1. 情報提供や周知（場所や利用日、利用時間、どのような支援を受けることができるか）
2. 土曜日、日曜日や夜間の開所
3. 気軽に相談しやすい雰囲気
4. その他（ ）
5. 特にない

問 34 「市や県の相談機関などの公的相談窓口、電話相談などの相談先」*を利用したことがありますか。または知っていますか。【○は1つ】

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 利用したことがある | 3. 聞いたことはあるが、内容は知らない |
| 2. 利用したことはないが、知っている | 4. まったく知らない |

「市や県の相談機関などの公的相談窓口、電話相談などの相談先」とは

*子どもの発育や育児のあらゆる悩みの相談先です。

- ・下関児童相談所は18歳未満の子どもの発達、障害、非行、虞犯・虐待等あらゆる問題の相談に応じます。
- ・下関市役所こども家庭支援課(家庭児童相談室)は家庭や児童に関する相談に応じます。

問 35 「市や県の相談機関などの公的相談窓口、電話相談などの相談先」について利用しやすい場となるためにはどのような必要がありますか。【あてはまるもの全てに○】

1. 情報提供や周知(場所や利用日、利用時間、どのような相談ができるのか)
2. 土曜日、日曜日や夜間の開所
3. 気軽に相談しやすい雰囲気
4. その他()
5. 特にない

問 36 あなたは、自分自身が子どもを虐待しているのではないかと思うことがありますか。【○は1つ】

1. 子どもに虐待をしていると思う
2. 自分の行為が虐待に当たるのではないかと不安に思うことがある
3. 子どもに虐待をしそうになることがある
4. その他()
5. ない

《問 36 で「1」から「3」に○をつけた方にうかがいます。》

→ 問 36-1 それはどのようなことですか。【あてはまるもの全てに○】

1. 感情にまかせて頭などをたたいてしまう
2. 感情にまかせた言葉で傷つけてしまう
3. 食事を与えないことがある
4. 閉じ込めたり、締め出したり、置いて出たことがある
5. 住まいや子どもの衣服を不衛生にしている
6. 子どもの前で親や大人がけんかをする
7. その他()



すべての保護者の方に、地域の子育て環境についてうかがいます。

問 37 自分自身の子育てが地域の人々や社会全体に支えられていると感じますか。【〇は1つ】

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 非常に感じている | 3. あまり感じていない |
| 2. どちらかというと感じている | 4. まったく感じていない |

問 38 家の近くの子どもの遊び場について、日頃、感じていることがありますか。

【あてはまるもの全てに〇】

- | | |
|------------------------|---------------------------------|
| 1. 満足している | 10. 遊具などの設備が古くて危険である |
| 2. 近くに遊び場がない | 11. 緑などの自然が少ない |
| 3. 雨の日に遊べる場所がない | 12. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない |
| 4. 思いきり遊ぶための十分な広さがない | 13. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない |
| 5. 遊具の種類が充実していない | 14. 遊び場周辺の道路が危険である |
| 6. おもちゃや絵本が少ない | 15. その他（ ） |
| 7. 遊び場やゴミ箱、トイレ等が不衛生である | 16. 特に感じることはない |
| 8. いつも閑散としていて寂しい感じがする | |
| 9. 他の利用者がいて十分に遊べない | |

問 39 お住まいの地域の子どもを取り巻く環境において、日頃、気になっていることはありますか。

【あてはまるもの全てに〇】

〔道路や街並みについて〕

1. 歩道や信号がない道路が多く、安全面に心配があること
2. 車・バイク・自転車の運転マナーが悪く、子どもが事故にあわないか心配なこと
3. 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること
4. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと
5. 緑や広い歩道が少ない等、街並みにゆとりと潤いがないこと

〔施設について〕

6. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと
7. 授乳する場所や必要な設備がないこと
8. 小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと
9. 買物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと
10. 子育てに関する施設の表示がわかりにくく、どこにあるかわからないこと

〔防犯について〕

11. 不審者が出るなどの事件があり、子どもが犯罪の被害にあわないか心配なこと
12. 暗い道路、人通りの少ない道路や見通しのきかないところが多いこと
13. 地域の防犯活動や子どもの見守り活動が活発でないこと

〔周囲の人について〕

14. 周囲の人が子どもに関心がなく、子どもの危険な状況が察知されないのではないかと心配なこと
15. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見ること
16. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ないこと
17. その他（ ）
18. 特に気になることはない

**あて名のお子さんが5歳以上で就学前である方に、
小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。**

⇒あて名のお子さんが5歳未満、もしくは就学中の方は、問 41 へ

問 40 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

【あてはまるもの全てに○・○をつけたものの週当たりの日数を記入「6. 放課後児童クラブ*」
の場合には利用希望時間を記入 時間は24時間制（例：午後6時→18時）】

*「放課後児童クラブ」とは、地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、放課後児童支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料の負担があります。

*「放課後子供教室」とは、子どもたちが放課後を安心・安全に過ごし、多様な体験・活動ができるよう、地域住民等の参画を得て、放課後等に学習や体験・交流などを行う取り組みです。全ての子供が参加可能です。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. 放課後子供教室*	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ* [学童保育]	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時まで
7. 放課後等デイサービス	週（ ）日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
9. 子どもの居場所（子ども食堂含む）	週（ ）日くらい
10. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

すべての保護者の方に、仕事と子育ての両立についてうかがいます。

《すべての方にうかがいます。》

問 41 あて名のお子さんが生まれたとき、お母さん、お父さんは育児休業を取得しましたか。

【○は1つ・「2」の場合は月数または日数を記入】

母親（○は1つ）	父親（○は1つ）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である） ⇒取得期間 約（ ）か月 または、（ ）日	2. 取得した（取得中である） ⇒取得期間 約（ ）か月 または、（ ）日
3. 取得していない	3. 取得していない

《問 41 で育児休業の取得期間が1年未満の方にうかがいます。》

問 41-1 仕事へ復帰する際に、あて名のお子さんが保育園等に必ず入ることができるならば、お子さんが何歳になるまで取得したかった（したい）ですか。

母親	父親
【希望】 （ ）歳（ ）か月まで	【希望】 （ ）歳（ ）か月まで

《お子さんのお父さんについてうかがいます。お母さんからみて回答してください。お母さんがいらっしゃる場合はお父さん本人が回答してください。》
(お父さんがいらっしゃる場合は問 43 に進んでください。)

問 42 お父さんは家事や育児に参加していますか。【○は 1 つ】

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 参加している | 3. どちらかといえば参加していない |
| 2. どちらかといえば参加している | 4. 参加していない |

《問 42 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。》

→ 問 42-1 参加していないのはなぜですか。【あてはまるもの全てに○】

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 仕事が忙しいから | 4. 家事や育児は母親が主に関わるべきと考えるから |
| 2. 育児に関心がないから | 5. その他 () |
| 3. 育児への関わり方がわからないから | |

問 43 仕事と子育ての両立がはかられていると感じますか。【○は 1 つ】

- | |
|---------------------------|
| 1. 両立がはかられていると感じる |
| 2. どちらかという両立がはかられていると感じる |
| 3. どちらかという両立がはかられていると感じない |
| 4. 両立がはかられていると感じない |

《問 43 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。》

→ 問 43-1 両立がはかられていないと感じるのはどのような理由ですか。【○は 3 つまで】

- | |
|-----------------------------|
| 1. 子育て等を支援する職場の制度が整備されていない |
| 2. 子育てや家庭生活に関して職場の理解や協力がでない |
| 3. 仕事の負担が大きい |
| 4. 保育サービスが十分でない |
| 5. 育児や家事の負担が大きい |
| 6. 家族の理解や協力が得られない |
| 7. その他 () |

すべての保護者の方に、お子さんの生活や学びなどについてうかがいます。

《すべての方にうかがいます。》

問 44 あて名のお子さんの現在の健康状態はいかがですか。【○は 1 つ】

- | | |
|---------|------------|
| 1. よい | 4. あまりよくない |
| 2. まあよい | 5. よくない |
| 3. 普通 | 6. わからない |

問 45 あて名のお子さんの、ふだん（月曜日～金曜日）の起床時間・就寝時間をお答えください。

【数字を記入・時間は 24 時間制（例：夜 10 時に就寝→22 時 00 分）】

起床時間 時 分 ごろ 就寝時間 時 分 ごろ

問 46 次の項目について、あて名のお子さんの生活習慣をお答えください。【○はそれぞれ1つ】

	毎日・ ほぼ毎日	週に 4～5日	週に 2～3日	週に 1日程度	ほとんど しない
朝ごはんを食べる	1	2	3	4	5
晩ごはんを食べる	1	2	3	4	5
お風呂に入る	1	2	3	4	5
歯磨きをする	1	2	3	4	5

問 47 お子さんは朝食や夕食を子どもたちだけで食べたり、あるいは、一人で食べたりすることがどのくらいありますか。【○はそれぞれ1つ】

	よくある	ときどきある	ほとんどない
朝食	1	2	3
夕食	1	2	3

《問 47 で「よくある」「ときどきある」に○をつけた方にうかがいます。》

▶ 問 47-1 子どもたちだけ、あるいは、一人で食事をするのがないように、子どもたちが気軽に立ち寄り食事を提供してくれる居場所があれば、利用させたいと思いますか。【○は1つ】

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 利用させたい | 3. どちらかという利用させたくない |
| 2. どちらかという利用させたい | 4. 利用させたくない |

《お子さんが小学生以上の保護者の方にうかがいます。》

問 48 お子さんは不登校になったことはありますか。【○は1つ】

- | | | |
|-------|-----------|-----------|
| 1. ない | 2. ある（現在） | 3. ある（過去） |
|-------|-----------|-----------|

問 49 あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。【それぞれ、あてはまる番号1つに○】

	ある	ない		
		金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で
海水浴に行く	1	2	3	4
水族館・博物館・美術館などに行く	1	2	3	4
キャンプや釣りなどの自然体験をする	1	2	3	4
スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	4
遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4

問 50 あなたのご家庭では、お子さんに次の①から⑪のことをしていますか。それぞれ、「1 している」「2 していない、したくない（方針でしない）」「3 していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。【それぞれ、あてはまる番号 1 つに○】

	している	していない	
		したくない (方針でしない)	経済的に できない
①毎月お小遣いを渡す	1	2	3
②毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
③習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる	1	2	3
④学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）	1	2	3
⑤お誕生日のお祝いをする	1	2	3
⑥1 年に 1 回くらい家族旅行に行く	1	2	3
⑦クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
⑧子どもの学校行事などへ親が参加する	1	2	3
⑨子どもの年齢に合った本を購入する	1	2	3
⑩子ども用のスポーツ用品・おもちゃを購入する	1	2	3
⑪子どもが自宅で宿題（勉強）をすることができる 場所を用意する	1	2	3

問 51 あなたは、お子さんの進学について、どこまで希望されていますか。【○は 1 つ】

1. 中学校	4. 大学院
2. 高校	5. 専門学校・高等専門学校
3. 大学・短期大学	6. その他（ ）
	7. わからない

《問 51 で「1」から「6」に○をつけた方に○をつけた方にうかがいます。》

問 51-1 あなたは、お子さんが問 51 の希望どおりの学校まで進むことになると思いますか。【○は 1 つ】

1. 思う	2. 思わない	3. わからない
-------	---------	----------

《問 51-1 で「2. 思わない」に○をつけた方にうかがいます。》

問 51-2 その理由について教えてください。【あてはまるもの全てに○】

1. お子さんの希望と異なるから	4. 勉強のサポートができないから
2. お子さんの学力から考えて	5. その他（ ）
3. 経済的な余裕がないから	

すべての保護者の方に、お子さんのお母さん、お父さんについてうかがいます。

問 52 お子さんの親は、自身が成人する前、以下のような経験をしたことがありますか。【それぞれあてはまるもの全てに○】

父親	母親
1. 親が離婚した（未婚も含む）	1. 親が離婚した（未婚も含む）
2. 母親または父親が亡くなった	2. 母親または父親が亡くなった
3. 親以外の大人に育てられた	3. 親以外の大人に育てられた
4. 生活が経済的に困っていた	4. 生活が経済的に困っていた
5. 親から虐待されていたことがある	5. 親から虐待されていたことがある
6. 1～5のいずれも経験したことがない	6. 1～5のいずれも経験したことがない

すべての保護者の方に、世帯の経済状況についてうかがいます。

問 53 あなたの世帯で主に家計を支えている方はどなたですか。【主な方に○】 お子さんからみた続柄で、回答してください。

1. 父親	4. 兄・姉
2. 母親	5. おじ・おばなどの親戚
3. 祖父・祖母	6. その他の人（ ）

《問 53 で「3. 祖父・祖母」「4. 兄・姉」「5. おじ・おばなどの親戚」「6. その他の人」と答えた方にうかがいます。》

問 53-1 その方の就業状況について教えてください。【○は1 つ】

1. 勤め（正社員）	4. その他の就業形態（ ）
2. 勤め（正社員以外）	5. 仕事をしていない
3. 自営業・家業	（年金、家賃、株式運用などの収入等がある）

問 54 令和4年1月1日～12月31日のあなたの世帯員全員の人数と、その年間収入（税込）※の合計額は、およそいくらでしたか。【枠内に数字で回答してください】

世帯員 人の合計の年間収入（税込） 万円
（右づめてご記入ください）

※ここでの年間収入とは、働いて得た給料（パート、アルバイトを含む）、事業収入（自営業等）、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費を含みます。

複数の収入源がある場合は、合計値（合計額）を記入してください。

例）父親、母親、長男（大学生）、長女（小学生）、祖父の5人世帯のケース

父親の給与収入が550万、母親のパート収入が93万、長男（大学生）のアルバイト収入が68万、祖父の年金収入137万とすると、 $550+93+68+137=848$ 万

回答欄への記入例 → 世帯員 5 人の合計の年間収入（税込） 8 4 8 万円

1. 電話（固定・携帯）などの通信料の支払いが滞った
2. 電気料金の支払いが滞った
3. ガス料金の支払いが滞った
4. 水道料金の支払いが滞った
5. 家賃や住宅ローンの支払いが滞った
6. 国民健康保険料や国民年金、市民税等の支払いが滞った
7. 教育費（保育料、塾代など）の支払いが滞った
8. 家族が必要とする食料が買えなかった（嗜好品は含まない）
9. 家族が必要とする衣服や靴が買えなかった（高価な衣服や貴金属・宝飾品は含まない）
10. 医療機関の受診ができなかった
11. 1～10のいずれにもあてはまらない

問 56 あなたのご家庭では、子どもの人数は何人が理想だと思いますか。また、現実的に育てられる子どもの人数は何人だと思いますか。【数字を記入】

《問 56 現実的な子どもの人数が、理想の子どもの人数より少ない方にうかがいます。》

1. 体力・健康の面で難しいから
2. 経済的に厳しいから
3. 仕事と子育ての両立が難しいから
4. 家族の看護や介護があるから
5. 子育てが楽しいと思えないから
6. 自分のやりたいことが十分にできないから
7. 子どもの教育・環境が不安であるから
8. その他（ ）

1. 思う 3. どちらかと思う
2. どちらかという思う 4. 思わない



問 58 市に対して、特に充実を期待する子育て支援はどのようなことですか。【〇は5つまで】

1. 子育てに困ったときに気軽に相談できる場をつくってほしい
2. 子育てについて学べる機会を充実させてほしい
3. 子育て支援サービスのわかりやすい情報提供や利用手続きの簡素化を進めてほしい
4. 幼稚園や保育園や認定こども園などにかかる費用負担を軽減してほしい
5. 教育費など、子育てにかかる経済的負担を軽減してほしい
6. 乳幼児健診や予防接種など、母子保健対策を充実させてほしい
7. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい
8. 幼稚園や保育園や認定こども園などの施設・事業を充実させてほしい
9. 障害のある子どもの保育、教育を充実させてほしい
10. 親子が安心して遊べる身近な場を増やしてほしい
11. 子ども連れでも活動しやすいまちづくりを進めてほしい
12. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮がほしい
13. 非行防止や環境浄化など、子どもが健全に育つための対策を充実させてほしい
14. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
15. 家事・育児の男女共同参画の意識づくりを進めてほしい
16. その他（ ）
17. 特にない

最後に、子育てに関するご意見やご要望、生活で感じていることなど、自由に記入してください。



アンケートはこれで終わります。
ご協力、たいへんありがとうございました。



放課後児童クラブの利用に関する アンケート調査

下関市では、子ども・子育て支援法等に基づき、「For Kids」プラン2020」を策定し、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進してまいりました。

この度、安心して子育てができる環境づくりを計画的にすすめていくために、放課後児童クラブを利用されているお子さんのいらっしゃる世帯を対象として、放課後児童クラブに関するニーズを把握することを目的としてアンケート調査を行うものです。

調査には無記名でお答えいただき、すべて数字で統計的に処理をし、個人が特定されたり、本調査の目的以外に使用されることはありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、この調査の趣旨をご理解いただき、下関市の子ども・子育ての計画づくりのために、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

令和6年1月

下関市長 前田 晋太郎

ご記入にあたってのお願い

【インターネットによる回答について（推奨）】

・本調査はインターネットで回答することができます。以下に記載の URL アドレスまたは QR コードの読み取りにより、回答用のホームページにアクセスし、回答用フォームにて画面の案内に従ってご回答ください。

※インターネットで回答いただいた場合は、この回答票を提出いただく必要はありません。

URL <https://forms.office.com/r/gx4XXZm9v5>

QR コード



1. 放課後児童クラブに通っているお子さんについて記入してください。
2. 回答は、当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。また、時間や年月、人数などを回答する場合は、具体的な数字を記入してください。
3. 設問によって【○は1つ】【○は3つまで】など、回答数が限られている場合がありますので、【 】の注意書きに従ってください。
4. 「その他」に○をつけた場合は、（ ）内に具体的な内容を記入してください。
5. 数字で時間を記入する場合は、24時間制(例：午後6時→18時)で記入してください。
6. 設問によって回答していただく方が限られる場合があるため、注意書きや矢印に従って記入してください。
7. ご記入いただきましたら、お子さんが在籍している児童クラブに提出してください。
※提出の締切りは、令和6年2月9日（金）までとさせていただきます。

◆ご記入上の不明な点や調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

下関市こども未来部子育て政策課
電話 231-1431 FAX231-1394
〒750-8521 下関市南部町 1-1



お子さんご家族の状況についてうかがいます。

※兄弟姉妹が在籍している場合は、下のお子さんについて記入をお願いします。

問1 通っている小学校を記入してください。

() 小学校

問2 お子さんは何年生ですか。

小学校		年生
-----	---	----

問3 お子さんの国籍を回答してください。【あてはまるものすべてに○・「2」の場合は国名も記入】

1. 日本国籍	2. 日本国籍以外 ()
---------	------------------------------------

問4 お子さんの母親の国籍について、記入してください。【○は1つ・「2」の場合は国名も記入】

1. 日本国籍	2. 日本国籍以外 ()
---------	------------------------------------

問5 お子さんの父親の国籍について、記入してください。【○は1つ・「2」の場合は国名も記入】

1. 日本国籍	2. 日本国籍以外 ()
---------	------------------------------------

問6 お子さんのご両親の状況について、それぞれの欄について回答してください。

母 親 【○は1つ】	父 親 【○は1つ】
1. 一緒に住んでいる	1. 一緒に住んでいる
2. 単身赴任や入院などで別に住んでいる	2. 単身赴任や入院などで別に住んでいる
3. その他（死別・未婚・離婚等）	3. その他（死別・未婚・離婚等）

問7 家族構成を回答してください。【○は1つ】

1. 二世代世帯（子どもと親）	3. その他の世帯 ()
2. 三世代世帯（子どもと親と祖父母）	

問8 この調査票に回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係で回答してください。【○は1つ】

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	---------------------------------

問9 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で回答してください。【○は1つ】

1. 父母ともに	3. 主に父親	5. その他 ()
2. 主に母親	4. 主に祖父母	

保護者の就労状況についてうかがいます。

《お母さんの就労状況についてうかがいます。父子家庭等の場合は問 11 へ進んでください。》

問 10 入会申請時のお母さんの状況を回答してください。【○は1つ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している
2. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している
3. 居宅内でお子さんと離れて日常の家事以外の労働をすることを常態としている
4. 妊娠中又は出産後間がない状況である
5. 疾病にかかり、若しくは負傷し、又は精神若しくは身体に障害を有している
6. 長期にわたり疾病の状態にある又は精神若しくは身体に障害を有する同居の親族を常時介護している
7. 就業を目的とした職業訓練、学校への就学をしている
8. 震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっている

《お父さんの就労状況についてうかがいます。母子家庭等の場合は問 12 へ進んでください。》

問 11 入会申請時のお父さんの状況を回答してください。【○は1つ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している
2. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している
3. 居宅内でお子さんと離れて日常の家事以外の労働をすることを常態としている
4. 疾病にかかり、若しくは負傷し、又は精神若しくは身体に障害を有している
5. 長期にわたり疾病の状態にある又は精神若しくは身体に障害を有する同居の親族を常時介護している
6. 就業を目的とした職業訓練、学校への就学をしている
7. 震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっている

問 12 保護者の方の通常の帰宅時間について回答してください。

※24 時間制で記入（例：午後 6 時 → 18 時）

母 親【数字を記入】	父 親【数字を記入】
（ ）時（ ）分頃	（ ）時（ ）分頃



放課後児童クラブの利用状況についてうかがいます。

問 13 現在の放課後児童クラブの利用状況を回答してください。【数字を記入】

【利用している日数】 週 日

【利用している時間帯】（時間は 30 分単位、24 時間制で記入 例：午後 6 時→18 時）

・放課後から 時 分まで

・長期休暇中の利用の場合

時 分から 時 分ごろまで

【土曜日の利用】 1. 利用している 2. 利用していない

【利用している理由】（○は当てはまるものすべて）

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が、

- | | |
|------------------------|--------------------------------|
| 1. 現在就労している | 4. 学生である |
| 2. 家族・親族などを介護しなければならない | 5. その他（ <input type="text"/> ） |
| 3. 病気や障害を持っている | |

問 14 現在の放課後児童クラブの利用について満足していますか。【○は 1 つ】

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 非常に満足している | 4. やや不満である |
| 2. 満足している | 5. 非常に不満である |
| 3. どちらともいえない | |

※問 14 で「4. やや不満である」、「5. 非常に不満である」に○をつけた方にうかがいます。≫

▶ 問 14-1 今後の利用にあたり、どのような要望がありますか。【○は 3 つまで】

※下記「6」「7」「8」の要望には、現在の利用料とは別に一定の利用料がかかることを前提としてお聞きします。

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1. 保育料の軽減 | 7. 日曜日・祝日の開級 |
| 2. 支援員・補助員の増員 | 8. 年末年始の開級 |
| 3. 施設設備の改善 | 9. 支援員の対応 |
| 4. 指導内容の充実 | 10. 特になし |
| 5. 安全対策の充実 | 11. その他 |
| 6. 利用できる時間の延長 | <input type="text"/> |

※問 14-1 で「2. 支援員・補助員の増員」に○をつけた方にうかがいます。≫

問 14-2 支援員・補助員を増員した場合、現在の利用料が増額となっても利用したいですか。【○は 1 つ】

- | | |
|----------|---------|
| 1. 利用しない | 2. 利用する |
|----------|---------|

問 15 現在、お盆期間（8／13～15）に5クラブのみ開級していますが、利用者も少なく、学校も完全閉校しています。お盆期間の開級についてのお考えを回答してください。【〇は1つ】

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. 現状のまま継続してほしい | 2. やめてもよい |
|-----------------|-----------|

問 15-1 上記の選択についてうかがいます。その理由を記入してください。

--

問 16 おやつ（補食）の提供についてのお考えを回答してください。【〇は1つ】

- | |
|-------------------------|
| 1. 現状のまま継続してほしい |
| 2. 多少の負担は増えても内容を充実してほしい |

問 17 放課後児童クラブに期待することを回答してください。【〇は3つまで】

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 遊ぶ能力を身につける | 5. 違う年齢の児童とかわる |
| 2. 学習する習慣を身につける | 6. 安全安心な放課後を過ごす |
| 3. 最低限のマナー・礼儀作法を身につける | 7. その他 |
| 4. コミュニケーション能力を身につける | () |

放課後児童クラブの今後の利用希望についてうかがいます。

問 18 今後、放課後児童クラブを利用したいですか。【〇は1つ】

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 週3日以上利用したい | 3. 利用希望はない |
| 2. 週1～2日利用したい | |

《問 18 で「1. 週3日以上利用したい」、「2. 週1～2日利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。》

→ 問 18-1 何年生まで利用したいですか。【〇は1つ】

- | | |
|----------|----------|
| 1. 1年生まで | 4. 4年生まで |
| 2. 2年生まで | 5. 5年生まで |
| 3. 3年生まで | 6. 6年生まで |

→ 問 18-2 何時まで利用したいですか。【時間は30分単位、24時間制で記入 例：午後6時→18時】

放課後から

--	--

 時

--	--

 分まで

→ 問 18-3 夏休み等の長期休暇中は何時～何時まで利用したいですか。

【時間は30分単位、24時間制で記入 例：午後6時→18時】

--	--

 時

--	--

 分 ～

--	--

 時

--	--

 分まで

最後に、放課後児童クラブや子育てに関するご意見やご要望など、自由に記入してください。

アンケートはこれで終わりです。ご協力、たいへんありがとうございました。



12歳～17歳のみなさんへ

せいかつ

生活についてのアンケート

このアンケートは、下関市の子ども・若者が健やかに成長できる環境づくりを計画的に進めていくために、下関市の12歳～17歳のみなさんに、学校や家での生活の様子、将来についての考えや希望などをお聞きするものです。

アンケートの結果などを参考にして、これからの市のいろいろな取り組みについて考えていきたいと思しますので、ご協力をお願いします。

令和6年1月

下関市長 前田 晋太郎

答え方について

【インターネットによる回答について】

・このアンケートはインターネットで回答することもできます。右に記載の URL アドレスまたは QR コードの読み取りにより、回答用のホームページにアクセスしてください。

URL <https://forms.office.com/r/7mHidfKwMj>

QR コード



- このアンケートは、12～17歳のあなたが自分で書いてください。
- 名前を書く必要はありません。誰が書いたかはわかりません。
- 答えたくない質問には答えなくてもかまいません。
- 答えに迷ったら、あなたの気持ちや考えにできるだけ近いものを答えてください。
- あなたが書いた内容は、おうちの人や先生に見せる必要はありません。
- あなたが書き終わったら、返信用封筒に入れ、切手を貼らずに、令和6年2月9日（金）までに郵便ポストに入れてください。なお、返信用封筒は市が調査をお願いしている会社宛となっています。

はじめに、あなた自身のことについてうかがいます。

問1 あなたの年齢を教えてください。

 歳

問2 あなたの性別を教えてください。【〇は1つ】

1. 男子 2. 女子 3. その他（ ） 4. 答えたくない

問3 あなたの国籍を記入してください。【あてはまるもの全てに〇・「2」の場合は国名も記入】

1. 日本国籍 2. 日本国籍以外（ ）

問4 現在、あなたがいっしょに住んでいる人をすべて選んでください。【あてはまる番号すべてに○】
※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「6 その他」をお選びください。

1. お父さん	4. おじいさん・おばあさん
2. お母さん	5. その他親せき
3. 兄弟姉妹	6. その他 ()

問5 現在、あなたが在学している学校はどれですか。【○は1つ】

1. 小学校	4. その他 ()
2. 中学校	5. 在学していない (理由:)
3. 高等学校	

あなたのおうちでの生活についてうかがいます。

問6 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）、朝、何時ごろに起きますか。

時 分 ころ

問7 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）、夜、何時ごろに寝ますか。

時 分 ころ

問8 次のことについて、あなたはどのくらいしていますか。【それぞれ○は1つ】

	毎日・ ほぼ毎日	週に 4～5日	週に 2～3日	週に 1日程度	ほとんど しない
朝ごはんを食べる	1	2	3	4	5
晩ごはんを食べる	1	2	3	4	5
お風呂に入る	1	2	3	4	5
歯磨きをする	1	2	3	4	5

問9 あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。【○は1つ】

1. よい	4. あまりよくない
2. まあよい	5. よくない
3. ふうつ	6. わからない

問10 あなたは、放課後や休日などでふだん家（暮らしている場所）にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。よくしていることをすべて選んでください。【あてはまる番号すべてに○】

1. テレビを見る	6. 勉強をする
2. ラジオを聴く	7. 家事をする
3. 本を読む	8. 家族の看病やお世話をする
4. 新聞を読む	9. インターネット・SNS をする
5. ゲームをする（スマートフォン含む）	10. その他 ()

問11 あなたは、ふだんのくらい外に出かけますか。最もあてはまるものを選んでください。
【〇は1つ】

1. 学校や仕事、習い事で平日は毎日、外に出かける
2. 学校や仕事、習い事で週に3～4日、外に出かける
3. 遊びや人づき合いのためによく外に出かける
4. 遊びや人づき合いのためにときどき外に出かける
5. 普段は家にいるが、自分の趣味等に関する用事のときだけ外に出かける
6. 普段は家にいるが、近くのコンビニなどには出かける
7. 自分の部屋からは出るが、家からは出ない
8. 自分の部屋からほとんど出ない

《問11で「5」から「8」と答えた方にうかがいます。》

▶ 問11-1 あなたの外出状況が今のようになってから、どのくらいたちますか。【〇は1つ】

1. 3か月未満
2. 3か月～6か月未満
3. 6か月～1年未満
4. 1年～2年未満
5. 2年～3年未満
6. 3年～5年未満
7. 5年以上

問11-2 あなたの外出状況が今のようになったのは、いくつの頃ですか。

歳ころ

問11-3 あなたの外出状況が今のようになった主な理由は何ですか。【あてはまる番号すべてに〇】

1. 学校にうまくなじめなかったこと
2. 小学生のときの不登校
3. 中学生のときの不登校
4. 高校生のときの不登校
5. 受験がうまくいかなかったこと
6. まわりの人とのつきあいがうまくいかなかったこと
7. 病気（病名： _____）
8. 家族の看病やお世話をすることになったこと
9. 新型コロナウイルスが流行したこと
10. その他（ _____）
11. 特に理由はない
12. わからない

《問11-3で「1」から「10」と答えた方にうかがいます。》

問11-4 あなたの外出状況が今のようなになった最も大きな理由は何ですか。問11-3の答えの中から、番号を1つだけ選んでください。【数字を記入】

問12 あなたは、おうちの家族など大人のひととの会話がどれくらいありますか。【〇は1つ】

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 毎日・ほぼ毎日 | 5. 月に1～2日 |
| 2. 週に4～5日 | 6. ほとんどない |
| 3. 週に2～3日 | 7. まったくない |
| 4. 週に1日くらい | |

あなたの学校生活についてうかがいます。

《現在、在学中の方にうかがいます。在学中でない場合は6ページ問19に進んでください。》

問13 あなたは、今の学校での生活が楽しいですか。【〇は1つ】

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 楽しい | 4. 楽しくない |
| 2. まあまあ楽しい | 5. どちらでもない |
| 3. あまり楽しくない | 6. 学校に通っていない |

《問13で「6. 学校に通っていない」と答えた方にうかがいます。》

問13-1 学校に通っていないのは、なぜですか。【〇は1つ】

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 友人との関係がうまくいっていないから | 6. 病気や怪我で通えないから |
| 2. 先生との関係がうまくいっていないから | 7. 働いているから |
| 3. 勉強が分からないから | 8. その他() |
| 4. 学校生活全般になじめないから | 9. 特に理由はない |
| 5. 家族の経済的理由で通えないから | |

問14 あなたは、学校がある日、授業時間以外に1日当たりどれくらい勉強をしますか（塾などの時間も含む）。また、主な方法や場所は何ですか。【〇は1つ】

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ほとんどしない | 4. 1時間～2時間未満 |
| 2. 30分より少ない | 5. 2時間～3時間未満 |
| 3. 30分～1時間未満 | 6. 3時間以上 |

問14-1＜主な勉強方法＞【〇は1つ】

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 塾 | 5. 親せきのひとなどに教えてもらう |
| 2. 家庭教師 | 6. 自分ひとりで勉強する |
| 3. 通信教育（インターネット含む） | 7. ほとんどしない |
| 4. おうちの人に教えてもらう | |

問14-2 <主な勉強場所>【Oは1つ】

- | | |
|--------|---------------------|
| 1. 自宅 | 4. 友達の家 |
| 2. 塾 | 5. 子どもの居場所（子ども食堂含む） |
| 3. 図書館 | 6. その他（ ） |

問15 あなたは、学校がない日、1日当たりどれくらい勉強をしますか（塾などの時間も含む）。また、主な方法や場所は何ですか。【Oは1つ】

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ほとんどしない | 4. 1時間～2時間未満 |
| 2. 30分より少ない | 5. 2時間～3時間未満 |
| 3. 30分～1時間未満 | 6. 3時間以上 |

問15-1 <主な勉強方法>【Oは1つ】

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 塾 | 5. 親せきの人などに教えてもらう |
| 2. 家庭教師 | 6. 自分ひとりで勉強する |
| 3. 通信教育（インターネット含む） | 7. ほとんどしない |
| 4. おうちの人に教えてもらう | |

問15-2 <主な勉強場所>【Oは1つ】

- | | |
|--------|---------------------|
| 1. 自宅 | 4. 友達の家 |
| 2. 塾 | 5. 子どもの居場所（子ども食堂含む） |
| 3. 図書館 | 6. その他（ ） |

問16 あなたは、学校の勉強が分かりますか。一番あなたの気持ちに近いものを答えてください。【Oは1つ】

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. よくわかる | 4. ほとんどわからない |
| 2. だいたいわかる | 5. どちらでもない |
| 3. あまりわからない | |

問17 あなたは、クラブ・部活動などについて、どのような活動に参加していますか。【あてはまる番号すべてにO】

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1. 学校のクラブ・部活動（スポーツ） | 5. 生徒会 |
| 2. 学校のクラブ・部活動（文化） | 6. ボランティア活動 |
| 3. 学校以外のクラブ・部活動（スポーツ） | 7. 特に参加していない |
| 4. 学校以外のクラブ・部活動（文化） | 8. その他（ ） |

問18 あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか。【Oは1つ】

- | | |
|------------|--|
| 1. 高校 | 5. 専門学校（美容師や調理師など仕事の仕方
や技術を学ぶための学校など） |
| 2. 高等専門学校 | 6. 考えたことがない |
| 3. 大学・短期大学 | 7. その他（ ） |
| 4. 大学院 | 8. わからない |

あなたの考えや友だちなどについてうかがいます。

《すべての方にうかがいます。》

問19 今、あなたは、嫌なことや悩んでいることがありますか。【あてはまる番号すべてに○】

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. おうちのこと | 7. 進学・進路のこと |
| 2. 学校や勉強のこと | 8. 仕事のこと |
| 3. クラブ活動・部活動のこと | 9. お金のこと |
| 4. 自分のこと（外見や体型など） | 10. 健康や病気のこと |
| 5. 友だちのこと | 11. その他（ ） |
| 6. 好きな人のこと | 12. 嫌なことや悩んでいることはない |

問20 あなたは、嫌なことや悩んでいることがあるとき、誰（どこ）に相談しますか。【あてはまる番号すべてに○】

- | | |
|-----------------------------|---------------------------------------|
| 1. お父さん・お母さん | 10. 子どもの居場所（子ども食堂含む） |
| 2. 兄弟姉妹 | 11. 子ども専用の電話相談 |
| 3. おじいさん・おばあさん・親せき | 12. 子ども専用のインターネット・SNS相談 |
| 4. 学校の友だち | 13. インターネットなどを通じて知り合った
直接会ったことのない人 |
| 5. 学校以外の友だち | 14. その他（ ） |
| 6. 学校の先生 | 15. だれにも相談しない |
| 7. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー | 16. 相談する人がいない |
| 8. 学校以外（習い事等）の先生 | |
| 9. 近所の人 | |

問21 あなたには、次のような友だちが周りにいますか。【あてはまる番号すべてに○】

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 信頼できる友だち | 4. 自分のことを大切にしてくれる友だち |
| 2. 気軽に相談できる友だち | 5. 勉強の相談ができる友だち |
| 3. 尊敬できる友だち | 6. 1～5のような友だちはいない |

問22 次のことについて、あなたがふだん考えていることを教えてください。一番あなたの気持ちに近いものを教えてください。【それぞれ○は1つ】

	あてはまる	あてはまらない
自分に自信がある	1	2
大人は信用できる	1	2
自分の将来の夢や目標がある	1	2
自分にはよいところがある	1	2
今の自分が好きだ	1	2
自分自身に満足している	1	2
自分はある人並みの能力がある	1	2
自分はダメな人間だと思ったことがある	1	2
自分には誰にも負けないもの（こと）がある	1	2
人のために力を尽くしたい	1	2

《問22 のうち「自分の将来の夢や目標がある」に「あてはまらない」と答えた方にうかがいます。》

問22-1 夢や目標がないのは、なぜですか。【○は1つ】

1. まだ考えていないから 2. 自分の力が足りず実現できないと思うから 3. 家族との関係で実現できないと思うから 4. 学校との関係で実現できないと思うから 5. 経済的理由で実現できないと思うから 6. 今の日本では実現できないと思うから 7. その他（ 8. 特に理由はない	)
--	---

問23 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、安心できる場所）になっていますか。【それぞれ○は1つ】

	そう思う	そう思わない
自分の部屋	1	2
家庭（親せきの家を含む）	1	2
学校	1	2
地域（図書館や公民館や公園など、現在住んでいる場所にある公共施設）	1	2
地域（商業施設）	1	2
インターネット空間（SNS やオンラインゲームなど）	1	2

問24 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。【〇は1つ】

1. まったくない	4. 時々ある
2. ほとんどない	5. しばしばある・いつもある
3. たまにある	

問25 インターネット上における人やグループ（実際には会ったことがなかったり、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ）と、あなたのかかわりは、どのようなものですか。【それぞれ〇は1つ】

	そう思う	そう思わない
何でも悩みを相談できる人がいる	1	2
こまったときは助けてくれる	1	2
他の人には言えない本音を話せることがある	1	2

問26 あなたは20年後、どのようななりたいと思いますか。【それぞれ〇は1つ】

	そう思う	そう思わない
自由にのんびり暮らしている	1	2
世界で活躍している	1	2
多くの人の役に立っている	1	2
有名になっている	1	2
子どもを育てている	1	2
親を大切にしている	1	2
幸せになっている	1	2
結婚している	1	2
出世している	1	2
仲間と仲良く暮らしている	1	2

しものせきし たい い けん せいかつ かん しょうらい かんが
下関市に対する意見や生活で感じていること、将来の考えなど、
じゅう きにゅう
自由に記入してください。



アンケートはこれで終わりです。
ご協力、たいへんありがとうございました。



18 歳～30 歳のみなさんへ

生活についてのアンケート

このアンケートは、下関市の子ども・若者が健やかに成長できる環境づくりを計画的に進めていくために、下関市の 18 歳～30 歳のみなさんに、学校や職場、家での生活の様子、将来についての考えや希望などをお聞きするものです。

アンケートの結果などを参考にして、これからの市のいろいろな取り組みについて考えていきたいと思いますので、ご協力をお願いします。

令和 6 年 1 月

下関市長 前田 晋太郎

答え方について

【インターネットによる回答について】

・このアンケートはインターネットで回答することもできます。右に記載の URL アドレスまたは QR コードの読み取りにより、回答用のホームページにアクセスしてください。

URL <https://forms.office.com/r/1nyLOACptw>

QR コード



- このアンケートは、18～30 歳のあなたが自分で書いてください。
- この調査票は調査の目的以外には使用しません。また、この調査票では名前を書かないので、どのように答えたかはだれにもわかりません。
- 答えたくない質問には答えなくてもかまいません。
- 答えに迷ったら、あなたの気持ちや考えにできるだけ近いものを答えてください。
- あなたが書き終わったら、返信用封筒に入れ、切手を貼らずに、令和 6 年 2 月 9 日（金）までに郵便ポストに入れてください。なお、返信用封筒は本市が調査を委託した会社宛となっております。

はじめに、あなた自身のことについてうかがいます。

問 1 あなたの年齢を教えてください。

歳

問 2 あなたの性別を教えてください。【〇は 1 つ】

- | | | | |
|-------|-------|----------------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他（ ） | 4. 答えたくない |
|-------|-------|----------------|-----------|

問 3 あなたの国籍を記入してください。【あてはまるもの全てに〇・「2」の場合は国籍も記入】

- | | |
|---------|-------------------|
| 1. 日本国籍 | 2. 日本国籍以外（ ） |
|---------|-------------------|

問 4 現在、あなたが在学している、もしくは最後に卒業した学校はどれですか。【〇は 1 つ】

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 中学校 | 5. 大学院 |
| 2. 高等学校 | 6. 専門学校 |
| 3. 高等専門学校 | 7. その他（ ） |
| 4. 大学・短期大学 | |

問5 現在、あなたと同居している人をすべて選んでください。【あてはまる番号すべてに○】

※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「13. その他」をお選びください。

- | | |
|---------------|---------------------------------|
| 1. 父親 | 8. 配偶者の母親 |
| 2. 母親 | 9. 配偶者の兄弟姉妹 |
| 3. 兄弟姉妹 | 10. 配偶者の祖父・祖母 |
| 4. 祖父・祖母 | 11. その他親せき |
| 5. 配偶者（パートナー） | 12. いない |
| 6. 子ども | 13. その他（ ） |
| 7. 配偶者の父親 | |

問6 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含みます。【○は1つ】

- | | |
|----------|---------------|
| 1. 未婚 | 3. 配偶者と死別 |
| 2. 配偶者あり | 4. 配偶者と離別（離婚） |

問7 あなたの生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にして给你们の人をお答えください。【○は1つ】

- | | | |
|----------|------------|--------------------------------|
| 1. あなた自身 | 4. あなたの配偶者 | 7. その他（ ） |
| 2. 父親 | 5. 兄弟姉妹 | 8. わからない |
| 3. 母親 | 6. 祖父・祖母 | |

問8 主に生計を支えている方の主な収入源は何ですか。【○は1つ】

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 就労、事業による収入 | 4. 生活保護 |
| 2. 預金やその利息、財産からの収入
（株の配当や不動産賃料など） | 5. その他（ ） |
| 3. 年金 | 6. わからない |

問9 あなたの暮らしの現在の状況はいかがですか。【○は1つ】

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 大変苦しい | 4. ややゆとりがある |
| 2. やや苦しい | 5. 大変ゆとりがある |
| 3. ふつう | |

問10 あなたの現在の仕事を教えてください。【○は1つ】

- | | |
|---------------------|---------------------------------|
| 1. 学生・生徒（予備校生などを含む） | 8. 家族従業者・内職 |
| 2. パート・アルバイト | 9. 専業主婦・主夫 |
| 3. 派遣社員 | 10. 家事手伝い |
| 4. 契約社員・嘱託 | 11. 無職（仕事を探している） |
| 5. 正規の社員・職員・従業員 | 12. 無職（仕事を探していない） |
| 6. 会社などの役員 | 13. その他（ ） |
| 7. 自営業・自由業 | |

問 11 就業経験についてお答えください（パート・アルバイトを含む）。【〇は1つ】

1. 現在、就業している
2. 現在、就業しているが、休職や休業中である
3. 現在は就業していないが、過去に就業経験がある
4. これまでに就業経験はない

あなたの生活についてうかがいます。

問 12 あなたは、家族との会話がどれくらいありますか。【〇は1つ】

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 毎日・ほぼ毎日 | 5. 月に1～2日 |
| 2. 週に4～5日 | 6. ほとんどない |
| 3. 週に2～3日 | 7. まったくない |
| 4. 週に1日くらい | |

問 13 あなたは、普段自宅（暮らしている場所）にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。
よくしていることをすべて選んでください。【あてはまる番号すべてに〇】

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| 1. テレビを見る | 8. 仕事をする |
| 2. ラジオを聴く | 9. 家事をする |
| 3. 本を読む | 10. 育児をする |
| 4. 新聞を読む | 11. 介護・看護をする |
| 5. 家族で会話する | 12. インターネット・SNS をする |
| 6. ゲームをする（スマートフォン含む） | 13. その他（ ） |
| 7. 勉強をする | |

問 14 あなたは普段どのくらい外出しますか。【〇は1つ】

1. 仕事や学校、習い事で平日は毎日外出する
2. 仕事や学校、習い事で週に3～4日外出する
3. 遊びや人付き合いのために頻繁に外出する
4. 遊びや人付き合いのためにときどき外出する
5. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する
6. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
7. 自室からは出るが、家からは出ない
8. 自室からほとんど出ない

《問 14 で「5」から「8」と答えた方にうかがいます。》

▶ 問 14-1 あなたの外出状況が今のようになってから、どのくらい経ちますか。【〇は1つ】

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 3か月未満 | 7. 5年～7年未満 |
| 2. 3か月～6か月未満 | 8. 7年～10年未満 |
| 3. 6か月～1年未満 | 9. 10年～15年未満 |
| 4. 1年～2年未満 | 10. 15年～20年未満 |
| 5. 2年～3年未満 | 11. 20年以上 |
| 6. 3年～5年未満 | |

問 14-2 あなたの外出状況が今ようになったのは、何歳の頃ですか。

歳ごろ

問 14-3 あなたの外出状況が今ようになった主な理由は何ですか。【あてはまる番号すべてに○】

1. 学校にうまくなじめなかったこと
2. 小学生時代の不登校
3. 中学生時代の不登校
4. 高校生時代の不登校
5. 大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校
6. 受験に失敗したこと（高校、大学等）
7. 就職活動に失敗したこと
8. 職場になじめなかったこと
9. 人間関係がうまくいかなかったこと
10. 病気（病名： _____）
11. 妊娠したこと
12. 退職したこと
13. 介護・看護を担うことになったこと
14. 新型コロナウイルス感染症が流行したこと
15. その他（ _____ ）
16. 特に理由はない
17. わからない

《問 14-3 で「1」から「15」と答えた方にうかがいます。》

▶ 問 14-4 あなたの外出状況が今ようになった最も大きな理由は何ですか。問 14-3 の答えの中から、番号を1つだけ選んでください。【数字を記入】

あなたの考えなどについてうかがいます。

問 15 今、あなたは、嫌なことや悩んでいることがありますか。【あてはまる番号すべてに○】

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 家庭のこと | 7. 進学・進路のこと |
| 2. 学校や勉強のこと | 8. 仕事・就職のこと |
| 3. クラブ活動・部活動のこと | 9. お金のこと |
| 4. 自分のこと（外見や体型など） | 10. 健康や病気のこと |
| 5. 友人関係のこと | 11. その他（ _____ ） |
| 6. 好きな人のこと | 12. 嫌なことや悩んでいることはない |

問 16 あなたは、嫌なことや悩んでいることがあるとき、誰（どこ）に相談しますか。【あてはまる番号すべてに○】

1. 父親・母親	11. 配偶者
2. 兄弟姉妹	12. 子ども・若者専用の電話相談
3. 祖父・祖母・親戚	13. 子ども・若者専用のインターネット・SNS 相談
4. 学校の友人や職場の同僚	14. インターネットなどを通じて知り合った直接会ったことのない人
5. 学校の友人や職場の同僚以外の友人	15. その他（ ）
6. 学校の先生や職場の上司	16. だれにも相談しない
7. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー	17. 相談する人がいない
8. 学校以外（習い事等）の先生	
9. 近所の人	
10. 子どもの居場所（子ども食堂含む）	

問 17 次のことについて、あなたが普段考えていることを教えてください。一番あなたの気持ちに近いものを教えてください。【それぞれ○は1つ】

	当てはまる	当てはまらない
自分に自信がある	1	2
大人は信用できる	1	2
自分の将来の夢や目標がある	1	2
自分には良いところがある	1	2
今の自分が好きだ	1	2
自分自身に満足している	1	2
自分は人並みの能力がある	1	2
自分はダメな人間だと思ったことがある	1	2
自分には誰にも負けないもの（こと）がある	1	2
人のために力を尽くしたい	1	2

《問 17 のうち「自分の将来の夢や目標がある」に「当てはまらない」と答えた方にうかがいます。》

問 17-1 夢や目標がないのは、なぜですか。【○は1つ】

1. まだ考えていないから	
2. 自分の力が足りず実現できないと思うから	
3. 家族との関係で実現できないと思うから	
4. 学校との関係で実現できないと思うから	
5. 経済的理由で実現できないと思うから	
6. 今の日本では実現できないと思うから	
7. その他（ ）	
8. 特に理由はない	

問 18 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、安心できる場所）になっていますか。【それぞれ○は1つ】

	そう思う	そう思わない
自分の部屋	1	2
家庭（親戚の家を含む）	1	2
学校や職場	1	2
地域（図書館や公民館や公園など、現在住んでいる場所にある建物など）	1	2
地域（商業施設）	1	2
インターネット空間（SNS やオンラインゲームなど）	1	2

問 19 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。【○は1つ】

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1. まったくない | 4. 時々ある |
| 2. ほとんどない | 5. しばしばある・いつもある |
| 3. たまにある | |

《問 11 で「1. 現在、就業している」、「2. 現在、就業しているが、休職や休業中である」、「3. 現在は就業していないが、過去に就業経験がある」を選んだ方にうかがいます。》

問 20 職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など）と、あなたの現在の関わりは、どのようなものですか。【それぞれ○は1つ】

	そう思う	そう思わない
会話やメール等をよくしている	1	2
何でも悩みを相談できる人がいる	1	2
楽しく話せる時がある	1	2
困ったときは助けてくれる	1	2
他の人には言えない本音を話せることがある	1	2
いつもつながりを感じている	1	2

《全員にうかがいます。》

問 21 インターネット上における人やグループ（実際には会ったことがなかったり、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ）と、あなたの関わりは、どのようなものですか。【それぞれ〇は1つ】

	そう思う	そう思わない
会話やメール等をよくしている	1	2
何でも悩みを相談できる人がある	1	2
楽しく話せる時がある	1	2
困ったときは助けてくれる	1	2
他の人には言えない本音を話せることがある	1	2
いつもつながりを感じている	1	2

問 22 あなたは 20 年後、どのようになりたいと思いますか。【それぞれ〇は1つ】

	そう思う	そう思わない
自由にのんびり暮らしている	1	2
世界で活躍している	1	2
多くの人の役に立っている	1	2
有名になっている	1	2
子どもを育てている	1	2
親を大切にしている	1	2
幸せになっている	1	2
結婚している	1	2
出世している	1	2
仲間と仲良く暮らしている	1	2

問 23 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。【〇は1つ】

1. 今までに経験があった（または、現在ある）
2. どちらかといえば、あった（ある）
3. どちらかといえば、なかった（ない）
4. なかった（ない）
5. わからない、答えられない

《問 23 で「1」または「2」と答えた方にうかがいます。その他の方は 10 ページ問 24 にお進みください。》

問 23-1 そうした問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。以下の(1)～(4)のそれぞれにお答えください。

(1) 自分自身について【あてはまる番号すべてに○】

1. 人づきあいが苦手
2. 精神的な病気
3. 身体的な病気・ケガ
4. 妊娠
5. 何事も否定的に考えてしまう
6. 勉強が苦手
7. 悩みや不安などが相談できない
8. その他 ()
9. 特にない
10. わからない

(2) 家族・家庭について【あてはまる番号すべてに○】

1. 家族内の不和や離別（離婚）
2. 家庭内での孤立（家族間のコミュニケーションが希薄）
3. 親（保護者）の過度な期待
4. 親（保護者）の放任
5. 親（保護者）の厳しいしつけ
6. 親（保護者）の虐待
7. 親（保護者）の過干渉
8. 親（保護者）の甘やかし
9. 親（保護者）への反発
10. 家庭が貧しい
11. 家庭が裕福で生活の心配がない
12. 看護・介護（自分が担い手）
13. その他 ()
14. 特にない
15. わからない

(3) 学校について【あてはまる番号すべてに○】

1. 成績が悪い、授業についていけない
2. 先生との関係が悪い
3. 友達との関係が悪い
4. 校則に合わせるのが嫌
5. 集団行動が苦手
6. いじめを受けた
7. 体罰やハラスメントを受けた
8. 小学校時代の不登校
9. 中学校時代の不登校
10. 高校時代の不登校
11. 大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校
12. 大学、短大、高専、専門学校、高校の中退
13. 中学受験の失敗
14. 高校受験の失敗
15. 大学受験の失敗
16. 不本意な入学
17. その他（ ）
18. 特にない
19. わからない

(4) 仕事・職場について【あてはまる番号すべてに○】

1. 職場になじめない
2. 上司や同僚との関係が悪い
3. 就職に失敗
4. 職場を退職
5. 職場を解雇
6. 仕事上でのミス
7. 仕事の量や内容が自分の能力を超えている
8. いじめを受けた
9. ハラスメントを受けた
10. 働きたくない
11. いわゆる「充電」の期間が必要
12. 仕事が自分に向いていない
13. 自分の才能や特技を生かせる仕事でない
14. 本当に自分がやりたい仕事ではない
15. その他（ ）
16. 特にない
17. わからない

問 23-2 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった状態が改善した経験がありましたか。最もあてはまるものを選んでください。【〇は1つ】

- | | |
|------------------|----------|
| 1. あった | 4. なかった |
| 2. どちらかといえば、あった | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば、なかった | |

《問 23-2 で「1」または「2」と答えた方にうかがいます。その他の方は問 24 にお進みください。》

問 23-3 状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思いますか。【あてはまる番号すべてに〇】

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. 家族や親戚の助け | 10. 同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと |
| 2. 友人の助け | 11. 就職・転職したこと |
| 3. 学校の先生に相談したこと | 12. 趣味の活動に参加したこと |
| 4. スクールカウンセラーなど学校にいる専門家に相談したこと | 13. 時間がたって状況が変化したこと |
| 5. 地域の人々の助け | 14. 自分の努力で乗り越えたこと |
| 6. 病院に行き相談したこと | 15. その他 () |
| 7. 相談できる場所に行き相談したこと | |
| 8. 電話相談を利用したこと | 16. わからない、答えられない |
| 9. SNS やメール相談などを利用したこと | |

《全員にうかがいます。》

問 24 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。【あてはまる番号すべてに〇】

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1. 相手と同じ悩みを持っている、持っていたことがある | |
| 2. 相手が同世代である | |
| 3. 相手が同性である | |
| 4. 匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる | |
| 5. 電話で相談できる | |
| 6. SNS やメールなどで相談できる | |
| 7. 曜日・時間帯を気にせずに相談できる | |
| 8. 相談できる場所が自宅から近い | |
| 9. 相手が自宅に来てくれる | |
| 10. 無料で相談できる | |
| 11. 相手先が公的な支援機関である | |
| 12. 相手先が民間の支援団体（NPO など）である | |
| 13. 相手が医師である | |
| 14. 相手がカウンセラーなど心理学の専門家である | |
| 15. その他 () | |
| 16. 誰にも相談したくない | |

問 24-1 相談したくないと思う理由は何ですか。【あてはまる番号すべてに○】

-)

問 25 あなたは、子ども・若者を対象とした育成支援機関等を知っていますか。知っている育成支援機関等をすべて選んでください。【あてはまる番号すべてに○】

- 11

《問 25 で「1」から「14」を選んだ方にうかがいます。「15」を選んだ方は問 26 にお進みください。》

問 25-1 これらの機関を利用したことはありますか。【○は1つ】

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

《全員にうかがいます。》

問 26 これらの機関について利用したいと思いますか。【○は1つ】

- | |
|-----------------------|
| 1. 利用したいと思う |
| 2. どちらかといえば利用したいと思う |
| 3. どちらかといえば利用したいと思わない |
| 4. 利用したいと思わない |

下関市に対する意見や生活で感じていること、将来の考えなど、自由に記入してください。



アンケートはこれで終わりです。
ご協力、たいへんありがとうございました。

